

令和7年度 第1回 滋賀県地域医療対策協議会 次第

日 時：令和7年8月6日（水）16時00分～17時30分

場 所：滋賀県危機管理センター2階 災害対策本部室

（We b併用開催）

1 あいさつ

2 議 事

- （1）医師法第16条の10の規定に基づく専門研修に関する知事の意見（案）について
- （2）重点医師偏在対策支援区域の設定について
- （3）令和6年度滋賀県医師実態調査の結果について（報告）

滋賀県地域医療対策協議会 委員名簿

委員任期：令和5年9月1日～令和7年8月31日

(敬称略)

区 分	機関・団体、役職等	氏名	出欠	備考
1 ①特定機能病院	国立大学法人滋賀医科大学医学部附属病院 院長	田中 俊宏	出席（来場）	副会長
2 ②（独）国立病院機構 ③（独）地域医療機能推進機構 ④地域医療支援病院 ⑤公的医療機関 ⑥臨床研修病院	地方独立行政法人公立甲賀病院 理事長・院長	辻川 知之	出席（Zoom）	
3	長浜赤十字病院 院長	楠井 隆	欠席	
4 ⑦社会医療法人	社会医療法人誠光会淡海医療センター 院長	森谷 季吉	出席（来場）	
5 ⑧民間病院	公益社団法人滋賀県私立病院協会 会長 (医療法人弘英会琵琶湖大橋病院 理事長・院長)	小椋 英司	出席（来場）	
6 ⑨診療に関する学識経験者の団体	一般社団法人滋賀県医師会 会長	高橋 健太郎	出席（Zoom）	
7	国立大学法人滋賀医科大学 学長	上本 伸二	出席（来場）	
8 ⑩大学その他の医療従事者の養成に関係する機関	国立大学法人京都大学医学部附属病院 院長	高折 晃史	出席（Zoom）	
9	京都府公立大学法人京都府立医科大学附属病院 院長	佐和 貞治	出席（Zoom）	
10 ⑪地域の医療関係団体	一般社団法人滋賀県病院協会 会長 (社会福祉法人恩賜財団済生会滋賀県病院 院長)	三木 恒治	出席（来場）	会長
11	滋賀県在宅医療等推進協議会 委員 (滋賀県訪問看護ステーション連絡協議会 会長)	駒井 和子	出席（Zoom）	
12	公益社団法人日本精神科病院協会滋賀県支部 代議員 (医療法人明和会琵琶湖病院 理事長・院長)	石田 展弥	出席（Zoom）	
13 ⑫関係市町	滋賀県市長会（草津市長）	橋川 渉	出席（来場）	
14	滋賀県町村会（日野町長）	堀江 和博	出席（Zoom）	
15 ⑬地域住民を代表する団体	滋賀県地域女性団体連合会 常任理事	山 和美	欠席	
16	滋賀子育てネットワーク 代表	鹿田 由香	出席（Zoom）	
17 その他知事が認める者	滋賀医科大学 地域医療教育研究拠点 准教授 (（独）地域医療機能推進機構滋賀病院 乳腺外科・乳腺センター部長)	梅田 朋子	出席（来場）	
18	彦根市立病院 小児科 主任部長	西島 節子	欠席	
19	一般社団法人滋賀県医師会 理事 (きづきクリニック 院長)	木築 野百合	出席（Zoom）	
20	大津市保健所 所長	中村 由紀子	出席（Zoom）	
21	医療法人滋賀県家庭医療学センター 弓削メ ディカルクリニック 理事長	雨森 正記	出席（Zoom）	
22	滋賀県医師キャリアサポートセンター 専任医 師 (滋賀医科大学 小児科学講座 特任教授)	佐藤 知実	出席（来場）	
23 県職員	滋賀県健康医療福祉部参事（統括保健師）	加賀爪 雅江	欠席	

※①～⑬は、医療法で定められた協議会構成員の区分

配 席 図



三木恒治
会長

報道席	田中俊宏 委員	上本伸二 委員
	森谷季吉 委員	橋川 渉 委員
	小椋英司 委員	梅田朋子 委員
	佐藤知実 委員	
傍聴席		

《事務局》

健康医療福祉部
切手次長

健康医療福祉部
山田部長

健康医療福祉部
小嶋次長



関係職員（医療政策課）

以下の委員は、オンラインで出席

- ・辻川知之委員 ・高橋健太郎委員 ・高折晃史委員 ・佐和貞治委員
- ・駒井和子委員 ・堀江和博委員 ・石田展弥委員 ・木築野百合委員
- ・鹿田由香委員 ・中村由紀子委員 ・雨森正記委員

医師法第16条の10の規定に基づく専門研修に関する知事の意見（案）について

健康医療福祉部医療政策課

専門医の養成について

滋賀で医師になる皆さんをサポート！

滋賀県は滋賀医科大学と連携し、

滋賀県医師キャリアサポートセンターを設置しています。

センターでは、地域医療のために活躍してくれる若手医師の育成のために、奨学金等の貸与やキャリア形成の相談など幅広くサポートを行っています。

高齢化と過疎化が進む現代社会において、

地域を支える医師の存在はますます必要とされています。

自然豊かなこの土地に生きるたくさんの人々の笑顔を守る、

そんな地域医療の発展に尽力してみませんか。

医学生から医師の キャリアマップ

大学入試

医学部
1年生～4年生

4年生から
病院見学開始！

医学部
5年生～6年生

5、6年生から
病院実習開始！

国家試験

研修医

2年間の
臨床研修開始！

3～5年間の
専門研修開始！

専攻医
基本領域

専門医

サブスペシャルティ領域

専門性を高めて…

病院に従事する医師の他にも、訪問診療
難病・研究者・教育者・医療行政など
活躍の場はたくさんあります。

留学
大学院
研究…

Step up!

医師になるためには、医学部医学科で6年間勉強し
医師国家試験に合格する必要があります。この場合6年
間の授業料等が必要となります。
滋賀県では、この間お金の面で心配なく勉学に集中
していただくために、一定の条件（従事要件）を満
たせば返還免除となる医師養成奨学金・修学資金の
貸与を行っています。

奨学金
・
修学資金
についての詳細は
こちらへ！

4年生から始まる病院見学って？

臨床研修の病院を選ぶため、医学生が実際に研修病院に
見学に行くことです。
今後の自分のキャリアである専門分野を学ぶための、就活
のようなものです。

19の基本領域専門研修プログラムって？

内科・小児科・皮膚科・精神科・外科・整形外科
産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・泌尿器科・脳神経外科
放射線科・麻酔科・病理・臨床検査・救急科・形成外科
リハビリテーション科・総合診療
のうち、一つの専門領域で研修します。※臨床検査のみ本県未対応

基本領域の次段階？サブスペシャルティって？

基本領域よりさらに細かい領域から、より深めたい専門性に応じ
て、各専門医の習得を指します。例えば基本領域の「外科」専門医
取得後、サブスペシャルティとして「心臓血管外科」を取得すると
いったものです。

県内14病院の充実した研修プログラム

滋賀県全県に医師臨床研修を実施できる医療機関が14病院
あり、地域医療を担いながら医師の基本となるスキルを身に付け
ることが出来ます。

国家試験後の臨床研修って？

研修医として、2年間かけて医師の基本となる医療を学
ぶ研修です。臨床研修では、自分の専攻にかかわらず、
各科をローテーションで満遍なく学びます。

長浜赤十字病院
市立長浜病院
高島市民病院
彦根市立病院
近江八幡市立総合医療センター
東近江総合医療センター
滋賀県立総合病院
淡海医療センター
大津赤十字病院
市立大津市民病院
JCHO 滋賀病院
済生会滋賀県病院
公立甲賀病院
滋賀医科大学医学部附属病院

医師法第16条の10の規定に基づく知事の見解について

- ◆ 日本専門医機構および関係学会は、専門医制度整備指針等および専門研修プログラム整備基準等について、厚生労働大臣に対して意見を聴き、厚生労働大臣が意見を述べるに当たって、**都道府県知事の意見を聴く**。
- ◆ 都道府県知事は意見を述べるに当たって、**地域医療対策協議会の意見を聴く**。

○医師法（昭和23年法律第201号）（抜粋）

第十六条の十 医学医術に関する学術団体その他の厚生労働省令で定める団体は、医師の研修に関する計画を定め、又は変更しようとするとき（当該計画に基づき研修を実施することにより、医療提供体制の確保に重大な影響を与える場合として厚生労働省令で定める場合に限る。）は、あらかじめ、厚生労働大臣の意見を聴かなければならない。

2 厚生労働大臣は、前項の団体を定める厚生労働省令の制定又は改廃の立案をしようとするときは、医道審議会の意見を聴かなければならない。

3 厚生労働大臣は、第一項の規定により意見を述べるときは、あらかじめ、関係都道府県知事の意見を聴かなければならない。

4 都道府県知事は、前項の規定により意見を述べるときは、あらかじめ、地域医療対策協議会の意見を聴かなければならない。

5 第一項の厚生労働省令で定める団体は、同項の規定により厚生労働大臣の意見を聴いたときは、同項に規定する医師の研修に関する計画の内容に当該意見を反映させるよう努めなければならない。

（平三〇法七九・追加・旧第十六条の八繰下・一部改正）

第十六条の十一 厚生労働大臣は、医師が医療に関する最新の知見及び技能に関する研修を受ける機会を確保できるようにするため特に必要があると認めるときは、当該研修を行い、又は行おうとする医学医術に関する学術団体その他の厚生労働省令で定める団体に対し、当該研修の実施に関し、必要な措置の実施を要請することができる。

2 厚生労働大臣は、前項の厚生労働省令の制定又は改廃の立案をしようとするときは、医道審議会の意見を聴かなければならない。

3 第一項の厚生労働省令で定める団体は、同項の規定により、厚生労働大臣から研修の実施に関し、必要な措置の実施を要請されたときは、当該要請に応じるよう努めなければならない。

（平三〇法七九・追加・旧第十六条の九繰下）

用 語 集

シーリング制度	専攻医を採用する定員数に上限(＝シーリング)を設けることにより医師の地域・診療科偏在を是正することを目的に平成30年(2018年)から開始された制度。
シーリング	都道府県・診療科ごとの専攻医採用数に上限を付けることを指す。 <u>令和7年度専攻医募集では、本県は小児科にシーリング(7名)が設定されている。</u> <u>令和8年度専攻医募集(案)では、本県は全診療科シーリング対象外。</u>
通常プログラム	シーリング対象外地域等での研修の義務のない、通常の研修プログラム。 <u>令和7年度専攻医募集では、本県のシーリング(小児科)は全て通常プログラム。</u>
連携プログラム	シーリング数の設定による激変緩和のため日本専門医機構で設定された、シーリング対象外の都道府県での一定期間の研修を義務付けたプログラム。定員は通常プログラムとは別枠で設定されている。 なお、 <u>令和7年度専攻医募集では、本県に連携プログラムの定員は設定されていない。</u>
連携プログラム (都道府県限定分)	連携プログラムのうち、足下充足率が80%以下の都道府県への一定期間の研修を義務付けるプログラム。 連携プログラムの一部は都道府県限定分として設定される。
特別地域連携プログラム	令和5年度(2023年度)から創設。足下充足率が70%以下(小児科のみ80%以下)の都道府県の医師少数区域に所在する医療機関等で12か月以上研修を行うプログラム。 令和7年度までは上記のシーリングの枠外に設けられていたが、 <u>令和8年度はシーリングの枠内に設置。</u> なお、 <u>令和7年度専攻医募集では、本県に特別地域連携プログラムの定員は設定されていない。</u>

令和7年度（2025年度）専攻医の採用数（滋賀県）

領域／基幹施設	令和7年度		(参考) 令和6年度 採用数
	募集定員	採用数	
内科	79	46	38
滋賀医大	21	11	19
大津市民	4	2	0
大津日赤	16	11	8
淡海医療	4	2	1
県立総合	4	4	3
済生会滋賀	7	7	4
近江八幡市立	10	7	3
東近江総合	3	0	0
彦根市立	3	1	0
市立長浜	3	1	0
公立甲賀	4	0	-
小児科 (シーリング数7)	13	5	6
滋賀医大	10	4	3
大津日赤	3	1	3
皮膚科	7	6	4
滋賀医大	7	6	4
精神科	8	4	6
滋賀医大	6	2	5
県立精神	2	2	1
外科	22	8	9
滋賀医大	12	6	7
大津日赤	10	2	2

領域／基幹施設	令和7年度		(参考) 令和6年度 採用数
	募集定員	採用数	
整形外科	26	9	5
滋賀医大	6	3	3
大津日赤	5	0	1
淡海医療	3	0	0
済生会滋賀	9	6	1
近江八幡市立	3	0	0
産婦人科	13	0	3
滋賀医大	10	0	3
大津日赤	3	0	0
眼科	5	4	6
滋賀医大	5	4	6
耳鼻咽喉科	10	3	2
滋賀医大	6	2	2
淡海医療	1	1	0
県立総合	3	0	0
泌尿器科	9	3	5
滋賀医大	7	3	5
近江八幡市立	2	0	0
脳神経外科	4	0	0
滋賀医大	4	0	0
放射線科	9	4	3
滋賀医大	6	4	2
大津日赤	3	0	1

領域／基幹施設	令和7年度		(参考) 令和6年度 採用数
	募集定員	採用数	
麻酔科	36	5	12
滋賀医大	15	2	5
大津市民	2	0	2
大津日赤	3	2	2
淡海医療	4	0	0
県立総合	2	0	2
済生会滋賀	5	1	0
近江八幡市立	5	0	1
病理	2	0	1
滋賀医大	2	0	1
臨床検査	3	3	-
彦根市立	3	3	-
救急科	16	3	11
滋賀医大	8	3	8
大津日赤	3	0	3
済生会滋賀	5	0	0
形成外科	5	5	0
滋賀医大	5	5	0
リハビリテーション科	4	1	0
滋賀医大	4	1	0
総合診療	35	6	4
滋賀医大	6	1	0
大津日赤	6	0	-
JCHO	2	0	0
高島市民	2	0	1
大津FC	2	0	0
弓削MC	10	2	1
浅井東診療所	5	3	2
にしあざい診療所	2	0	0
総数	306	115	115

令和7年度第2回 医道審議会 医師分科会 医師専門研修部会	資料1-1
令和7年7月24日	



方針(案)

- 令和8(2026)年度については、今後に向けた運用上の課題の把握等も念頭にしながら、基本的には、令和7(2025)年1月30日医道審議会医師分科会医師専門研修部会において厚生労働省より示された案を踏まえた方針とする。
- 令和7(2025)年度のシーリングからの具体的な変更点等は、以下のとおり。

通常プログラム	・ これまでの「当該都道府県別診療科の平均採用数及び必要養成数」ベースの算出から、「当該診療科の全国専攻医採用数及び都道府県人口を加味すること」を基本とした算出とする。 ・ 連携プログラムの連携先での研修を含め、地域における専門研修の質の向上を図る観点から、例えば、大学病院等の基幹病院から指導医を地域に派遣した実績を有する場合については、以下のような観点で定員数への反映を行う。 ・ 指導医の派遣に係る実績に応じて、通常プログラムの定員数を増加する。 ・ 指導医不足がより顕著な地域への指導医の派遣については、更なる評価を行う。 ・ こうした評価に当たっては、連携プログラムの定員数とのバランスの確保やシーリング制度の趣旨等の観点で、一定の上限を設ける。
連携プログラム	・ 令和7(2025)年度採用までの状況からの激変を緩和する観点で、直近の過去3年間の平均採用数を満たすまで連携プログラムの定員数の設定を許容する考え方は、維持する。 ・ 各プログラムの採用数の比については、激変を緩和する観点から、令和7(2025)年度のもの維持する。 ・ <u>特別地域連携プログラムをシーリング内に設置する。</u>
その他	・ シーリング数が全国採用数の一定割合に満たない場合の配慮を引き続き実施する。

【令和8年度募集】シーリングの設定方法について①

1. シーリング対象の診療科 ※変更なし

内科、小児科、皮膚科、精神科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、脳神経外科、放射線科、麻酔科、形成外科、リハビリテーション科の13診療科

例外としてシーリングの対象外とする診療科は、
外科・産婦人科¹⁾、病理・臨床検査²⁾、救急・総合診療科³⁾の6診療科

- 1) 平成6年度と比較して平成28年度の医師数自体が減少しているなどの理由
- 2) 専攻医が著しく少数である等の理由
- 3) 今後の役割についてさらなる議論が必要とされている等の理由

2. シーリング対象とする都道府県診療科の選定

「平成30年(2018年)の医師数」 $\geq$ 「平成30年(2018年)の必要医師数」
かつ「平成30年(2018年)の医師数」 $\geq$ 「令和6年(2024年)の必要医師数」を満たす都道府県診療科。

※過去3年間(令和5-7年度)の採用数の平均が5人以下の場合は、シーリング対象外とする。

※令和8年度(2026年度)については、「令和4年(2022年)の医師数」 $<$ 「令和6年(2024年)の必要医師数」を満たす場合はシーリング対象外とする。

※「医師数」は、いずれも性年齢構成を反映した仕事量に換算した人数。

3. 通常プログラム数の設定

(1) 通常プログラムの**基本数**：

当該診療科の過去3年間の全国専攻医採用数の平均 $\times$ (都道府県の人口/全国の総人口)

※小児科については、(都道府県の15歳未満人口/全国の15歳未満総人口)とする。

(2) 通常プログラムの**加算数**：

(1)の数が、過去3年間の平均採用数に達していない場合、「過去3年間の平均採用数に達しない範囲」かつ「通常プログラム基本数の15%までの範囲」で、通常プログラムの加算を可能とする。

※(1)においては、直近の過去3年間平均採用数を超えて設定することを許容。一方で、(2)は過去3年間平均採用数に満たない範囲で加算することとする。

↓ (次ページに続く)

4. 連携プログラムの設置

(3) 連携プログラムの設置数

3. による通常プログラム数が、過去3年間の平均採用数に満たない場合、過去3年間の平均採用数に達しない範囲で、連携プログラムの設置を可能とする。

ただし、当該年度の通常プログラムにおける地域貢献率（※）が原則20%以上であることを連携プログラムの設定のための必須条件とする。

$$(\text{※}) \text{ 地域貢献率} = \frac{\Sigma (\text{各専攻医が「シーリング対象外の都道府県」及び「当該都道府県の医師少数区域」で研修を実施している期間})}{\Sigma (\text{各専攻医における専門研修プログラムの総研修期間})}$$

(4) 連携プログラムの内訳の設定

連携プログラムは、令和7年度募集のシーリング数と同様の内容及び比率（設定数）とする。

- (イ) 連携プログラム（都道府県限定分以外）
- (ロ) 連携プログラム（都道府県限定分）
- (ハ) 特別地域連携プログラム

※3. の時点で、直近の過去3年間平均採用数を超えた場合は、連携プログラムは設置されない。

※令和8年度においては、特別地域連携プログラムを連携プログラム（都道府県限定分を含む）へ振替えることを許容。

留意事項

<シーリング数が全国採用数の一定割合に満たない場合の配慮>

・算出されたシーリング数が、当該診療科の過去3年間の全国専攻医採用数の平均の1.7%に満たない場合、前回シーリング数を超えない範囲で通常プログラムを追加することを可能とする。

<シーリング対象外とする医師> ※変更なし

- ・①又は②の医師のうち、専攻医期間に医師少数区域又は医師少数スポットで専門研修を行う予定の者。
 - ① 都道府県と卒業後一定期間、当該都道府県内で医師として就業する契約を締結した者（修学資金の貸与の有無を問わない）
 - ② 自治医科大学を卒業した医師
- ・既に基本領域専門医を取得済みのダブルボード取得希望者。

シーリングにおける各プログラムについて

- シーリングの内訳としては、基本となる「通常プログラム」のほか、採用数の激変緩和の観点から設けられた「連携プログラム」がある。
- 連携プログラムには、地域医療に資する観点から、シーリング対象外の都道府県での一定期間の研修を設けており、さらに一部のプログラムについては連携先都道府県を足下充足率の低い地域に指定している。
- さらに、令和5(2023)年度専攻医採用から導入された特別地域連携プログラムは、足下充足率が低い都道府県の医師少数区域に指定している。
- 令和8年度においては、特別地域連携プログラムを連携プログラム(都道府県限定分を含む)へ振替えることを許容。

	連携先	連携先の研修期間		
都道府県限定分	足下充足率0.8以下の都道府県	1年6ヶ月以上	都道府県 限定分	直近の過去3年間の 平均採用数の 一定割合に満たない分 (各プログラムの割合は、 令和7年度のを維持)
連携プログラム (都道府県 限定分を除く)	シーリング対象外の都道府県	1年6ヶ月以上	連携 プログラム	
特別地域連携 プログラム	足下充足率0.7以下 (小児科は0.8以下)の 都道府県の医師少数区域等	1年以上	特別地域連携 プログラム	
通常プログラム	募集や採用にあたり 生じる要件はない ※基本領域毎のプログラム 整備基準において定められる 地域研修等の要件はある	募集や採用にあたり 生じる要件はない ※基本領域毎のプログラム 整備基準において定められる 地域研修等の要件はある	加算分 通常募集 プログラム (基本数)	直近の過去3年間の平均採用数の 一定割合に満たない場合、 所定の要件を満たす場合に加算 (上限あり) 当該診療科の 直近の過去3年間の 全国専攻医採用数の平均 ×(都道府県人口/全国の総人口)

※足下充足率 2016足下医師数/2016必要医師数 または 2018足下医師数/2018必要医師数

※精神科は、他に精神保健指定医連携枠を設置することが可能

令和8年度（2026年度）募集定員のシーリング対象となる診療科（滋賀県）

- シーリングの対象とする各都道府県の診療科は、2018年の医師数（仕事量）（A）が2018年の必要医師数（勤務時間調整後）（B）および2024年の必要医師数（勤務時間補正後）（C）と同数あるいは上回る診療科（ $A \geq B$ かつ $A \geq C$ ）

※ 外科、産婦人科、病理診断科、臨床検査、救急、総合診療はシーリング対象外

滋賀県は小児科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、放射線科が該当

- 過去3年間の採用数の平均（D）が5以下の都道府県別診療科はシーリング対象外

小児科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、放射線科ともに過去3年間の平均採用数が5以下のためシーリング対象外

滋賀県は全診療科シーリング対象外（詳細は以下のとおり）

	2018		2024	過去3年間 平均採用数 （滋賀）D	2023	2024	2025	2026
	医師数 （仕事量） A	必要医師 数 （勤務時間 調整後）B	必要医師数 （勤務時間調 整後）C		専攻医 採用数	専攻医 採用数	専攻医 採用数	シーリング数
内科	1,120	1,264	1,329	42.3	43	38	46	-
小児科	235	231	208	4.3	2	6	5	-
皮膚科	79	98	98	4.7	4	4	6	-
精神科	133	167	165	4.7	4	6	4	-
整形外科	215	234	246	7.0	7	5	9	-
眼科	126	132	135	5.0	5	6	4	-
耳鼻咽喉科	108	101	100	1.7	0	2	3	-
泌尿器科	93	88	92	3.7	3	5	3	-
脳神経外科	75	89	95	0	0	0	0	-
放射線科	92	78	78	3.3	3	3	4	-
麻酔科	101	111	112	6.7	3	12	5	-
形成外科	31	40	42	2.3	2	0	5	-
リハビリテーション科	24	27	28	0.7	1	0	1	-

医師法第16条の10の規定に基づく専門研修に関する協議について

(令和7年7月7日付け医政医発0707第9号厚生労働省医政局医事課長通知)

都道府県での確認事項

1. 令和8(2026)年度専攻医シーリング案に関する意見

機構が提示した令和8(2026)年度専攻医シーリング案が、都道府県内の医師確保対策や偏在対策に資するものとなっていること。

2. 専門研修プログラムに関する意見

各診療領域のプログラムに共通する内容については、例えば、以下のように都道府県内の医師確保対策や偏在対策に資するものとなっていること。

- (1) 内科、小児科、精神科、外科、整形外科、産婦人科及び麻酔科については、原則として、都道府県ごとに複数の基幹施設が置かれていること。
- (2) 診療科別の定員配置が都道府県内の医師確保対策や偏在対策に資するものになっていること。

3. 個別のプログラムに共通する意見

個別のプログラムの内容については、例えば、以下のように都道府県内の医師確保対策や偏在対策に資するものとなっていること。

- (1) プログラムの連携施設及びローテーションの設定並びに採用人数が都道府県の偏在対策に配慮したものであること。
- (2) プログラムの廃止がある場合は、それによって地域の医療提供体制に多大な影響を与えないこと。
- (3) 特定の地域や診療科において従事する医師を確保する観点から、地域枠等の従事要件に配慮した研修プログラムであること。

都道府県での確認事項 令和8(2026)年度専攻医シーリング案に関する意見

1. 確認すべき事項

機構が提示した令和8(2026)年度専攻医シーリング案が、都道府県内の医師確保対策や偏在対策に資するものとなっていること。

2. 知事の意見

①【令和8(2026)年度シーリング案に関する意見】

- 「医師確保計画」では、国のガイドラインに基づき、産科と小児科は個別の計画を策定することとなっており、相対的に医師が多い地域でも医師確保が必要とされている一方で、専門医制度において小児科がシーリング対象外となっていないことに強い違和感がある。医師確保計画との整合を図る観点からも、小児科をシーリングの対象外にするべきである。【継続】

②【その他の意見】

- 令和9年度以降のシーリング対象となる診療科においても、引き続き採用数が少ない診療科に配慮されたい。【新規】
- シーリング対象となった場合の定員調整の主体は関係領域学会とされているが、その調整手法等を明らかにされたい。【継続】

都道府県での確認事項 各診療領域のプログラムに共通する意見

1. 確認すべき事項

例えば、以下のように都道府県内の医師確保対策や偏在対策に資するものとなっていること。

- 内科、小児科、精神科、外科、整形外科、産婦人科及び麻酔科については、原則として、都道府県ごとに複数の基幹施設が置かれていること。
- 診療科別の定員配置が都道府県内の医師確保対策や偏在対策に資するものになっていること。

2. 現況

- 本県ではこれらの診療科において、複数の基幹施設が置かれている。
(内科11、小児科2、精神科2、外科2、整形外科6、産婦人科2、麻酔科7)
- 今回、専門研修プログラムを確認したところ、これらの診療科において、県内で比較的医師が不足する地域（大津・湖南圏域以外）の医療機関が連携施設に登録されており、県内で比較的医師が充足している大津・湖南圏域のみでローテーションが構成されている診療科はなかった。

3. 見解

- いずれの診療科においても、複数の基幹施設が置かれており、医師確保対策に資するものになっている。
- 県内で比較的医師が充足している大津・湖南圏域のみでローテーションが構成されている診療科はなく、医師偏在対策に資するものとなっている。

4. 知事の意見

- ①【複数の基幹施設設置に関する意見(内科、小児科、精神科、外科、整形外科、産婦人科、麻酔科)】
- ②【診療科別の定員配置に関する意見】
- ③【その他の意見】

- ①②③ともに意見なし

都道府県での確認事項 個別のプログラムに関する意見①

1. 確認すべき事項

例えば、以下のように都道府県内の医師確保対策や偏在対策に資するものとなっていること。

- プログラムの連携施設及びローテーションの設定並びに採用人数が都道府県の偏在対策に配慮したものであること。
- プログラムの廃止がある場合は、それによって地域の医療提供体制に多大な影響を与えないこと。
- 特定の地域や診療科において従事する医師を確保する観点から、地域枠等の従事要件に配慮した研修プログラムであること。

2. 現況

- 今回、専門研修プログラムを確認したところ、大津・湖南圏域に位置する医療機関が基幹施設である43プログラム中35プログラムにおいて、県内で比較的医師が不足する地域（大津・湖南圏域以外）の医療機関が連携施設に登録されていた。
- 県内の専攻医数は年々増加しているものの、令和7年度における専攻医の定員数306名に対し、採用人数は115名（定員充足率37.6%（前年度比-2.3ポイント））であった。
- 令和8年度にプログラムの廃止が1件（淡海医療センター・麻酔科）予定されているが、当プログラムは令和5年度の新設以降、採用数は0人。また、現在麻酔科プログラムは7つの基幹施設が置かれている。
- 現在、滋賀県では地域枠医師に診療科制限を設けていないため、滋賀県内の基幹施設のプログラムであれば自由に診療科を選択することが可能。また、県外の連携施設で専門研修を行う場合も、中断期間（最大10年間）を活用し、これを超えない範囲で離脱せず研修を継続することが可能なプログラムとなっていた。

3. 見解

- 一部のプログラムにおいて、県内で比較的医師が充足している大津・湖南圏域のみでのローテーションが設定されているものの、約8割のプログラムにおいては、県内で比較的医師が不足する地域の医療機関へのローテーションが設定されており、都道府県の医師偏在対策に配慮されたプログラムとなっている。
- 令和7年度において、専攻医定員数306名に対し、採用数115名（定員充足率37.6%）であり、前年度と比較して定員充足率が減少しており、引き続き専攻医確保の取組が必要な状況である。
- 令和8年度にプログラムの廃止が1件（淡海医療センター・麻酔科）予定されているが、当プログラムは過去3年間の採用数が0名であり、令和8年度麻酔科プログラムは6つの基幹施設が置かれる予定のため、地域の医療提供体制への影響は少ないと考えられる。
- 地域枠医師が従事要件から離脱することなく履行できる専門研修プログラムとなっている。

4. 知事の意見

- ①【プログラムの連携施設およびローテーションの設定に関する意見】
- ②【プログラムの採用人数に関する意見】
- ③【プログラムの廃止に関する意見（該当する場合）】
- ④【地域枠医師等への配慮に関する意見】
- ⑤【その他の意見】

- ①②③④⑤ともに意見なし

参考

シーリングの対象

- 「2018年医師数」が「2018年の必要医師数¹⁾」および「2024年の必要医師数²⁾」と同数あるいは上回る都道府県別診療科
- 例外として、外科・産婦人科³⁾、病理・臨床検査⁴⁾、救急・総合診療科⁵⁾の6診療科はシーリングの対象外とする

1,2)各診療科別勤務時間等(「医師の勤務実態及び働き方の意向等に関する調査」結果を基に作成)及び医師需給分科会第3次中間取りまとめにおけるマクロ需要推計の推計値(需要ケース2)、DPCデータを用いた疾病別診療科別患者数シェア等を利用して算出 3)平成6年度と比較して平成28年度の医師数自体が減少しているなどの理由 4)専攻医が著しく少数である等の理由 5)今後の役割についてさらなる議論が必要とされている等の理由

シーリング数(通常募集プログラム)

「2018年～2020年の3年間の平均採用数」から
 (「2018年～2020年の3年間の平均採用数」－「2024年の必要医師数を達成するための年間養成数」)×20% を除いた数とする

連携(地域研修)プログラム

- 上記のシーリング案による急激な変化によってもたらされる影響への配慮などの理由から、専攻医不足の都道府県との「連携(地域研修)プログラム」を追加可能。但し、連携プログラムの設定には、連携プログラムを除く令和3年度募集プログラムの地域貢献率が原則20%以上が必須条件。
- 地域貢献率は次の式で計算する。

$$\frac{\sum(\text{各専攻医が「シーリング対象外の都道府県」および「当該都道府県の医師少数区域」で研修を実施している期間})}{\sum(\text{各専攻医における専門研修プログラムの総研修期間})}$$

定義

- **連携(地域研修)プログラム**
 シーリング対象外の都道府県の施設において1年6ヵ月以上の専門研修を行える環境が整った場合、募集可能とする。
 ただし、都道府県限定分に関しては、以下の条件が整った場合のみ募集可能とする
- **連携(地域研修)プログラムのうち都道府県限定分**
 2016年または2018年の足下充足率(＝足下医師数/必要医師数)が0.8以下であり、医師不足が顕著である都道府県の施設において1年6ヵ月以上の専門研修を行える環境が整った場合、募集可能とする

計算方法

- 「2018年～2020年の3年間の平均採用数」－「2024年の必要医師数を達成するための年間養成数」に対して、診療科ごとの「専攻医充足率」に応じて以下の割合を乗じた数とする

専攻医充足率 ≤ 100%の場合:	20%	(内科・整形外科・脳神経外科)
100% < 専攻医充足率 ≤ 150%の場合:	15%	(眼科・耳鼻科・泌尿器科・リハビリテーション科)
150% ≤ 専攻医充足率の場合:	10%	(小児科・皮膚科・精神科・放射線科・麻酔科・形成外科)
- 上記のうち都道府県限定分を5%分とする

シーリング数の下限

- シーリング数合計(通常+連携)の下限を、2020年の95%とし、95%に満たない数を連携プログラム(都道府県限定分)として追加する。

精神保健指定医連携枠

- 精神科について、指定医連携枠を設け、シーリング数の合計が2020年のシーリング数(通常+連携)と同数になるように追加する。
- 指定医連携枠で採用を行う場合の要件は下記の通りとする。
 - ・指定医が相対的に少ない下位1/3の都道府県※と連携を組み、研修期間の半分(1年6ヵ月)を当該都道府県で研修を行うこと。
 - ・専攻医が研修を行う連携先に常勤の指導医が1名以上いること。
- 精神科専門医の更新要件として、指定医業務の実績をいれ、指定医業務を行っていない者の更新要件を厳しくすることを前提とする。

※ 日本精神神経学会が算出した業務換算指定医数に基づき、下記の都道府県とする。

青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県、千葉県、福井県、長野県、静岡県、滋賀県、和歌山県、鳥取県、島根県、広島県、徳島県、長崎県

採用数が少数の県に対する例外

- 2018年～2020年の採用数のいずれかが10未満である都道府県別診療科のシーリング数を、2018年～2020年の採用数のうち最も大きい数とする。
- 過去3年の採用数の平均が少数(5以下)の都道府県別診療科はシーリングの対象外とする。

特別地域連携プログラム

- 原則足下充足率^(※1)が0.7以下(小児科については0.8以下)の都道府県のうち、医師少数区域(小児科については小児科医師偏在指標に基づく相対的医師少数区域)にある施設、もしくは、令和5・6年度開始プログラムの専攻医募集時に年通算の時間外・休日労働時間が1860時間を超える医師等が所属する施設^(※2)であり、引き続き連携が必要となるB水準の特定労務管理対象機関。

※1 2016年または2018年の足下充足率(2016足下医師数/2024必要医師数、もしくは、2018足下医師数/2024必要医師数)

※2 宿日直許可の取得、タスクシフト/シェアの推進などの取組を行ってもなお、地域医療を維持するために年通算の時間外・休日労働時間が1860時間を超えるもしくは超えるおそれがある医師が所属する施設であって、指導医・指導体制が確保され、かつ、適切な労働時間となるように、研修・労働環境が十分に整備されている施設。なお、その際、年通算の時間外・休日労働時間が1860時間を超える又は超えるおそれがある医師の労働時間の短縮に資する分野の専攻医が連携先において研修を行う場合に限り設置可能とする。

- 枠数は、原則連携プログラムのうち都道府県限定分と同数とし、連携先における研修期間は全診療科共通で1年以上とする。

シーリングの対象外とする医師

- ①又は②の医師のうち、専攻医期間に医師少数区域又は医師少数スポットで専門研修を行う予定の者。
 - ① 都道府県と卒業後一定期間、当該都道府県内で医師として就業する契約を締結した者(修学資金の貸与の有無を問わない)
 - ② 自治医科大学を卒業した医師
- 既に基本領域専門医を取得済みのダブルボード取得希望者。

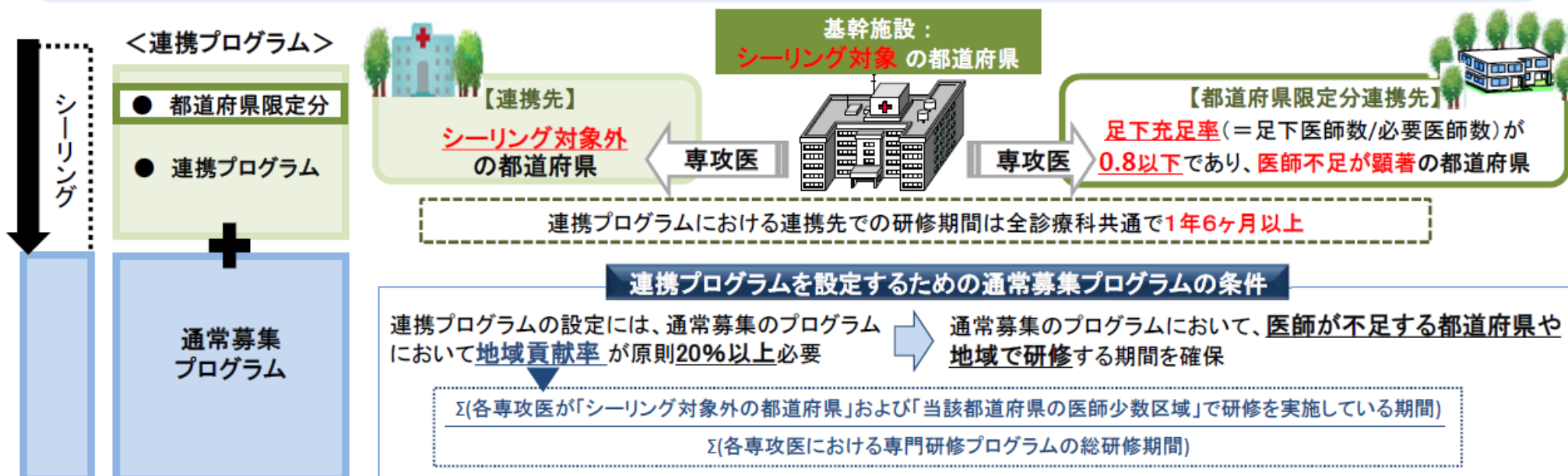
〈参考〉専門研修における連携プログラム

連携プログラムの概要

基幹施設がシーリング対象の都道府県において、一定の条件の下、通常のプログラムに加え、シーリング対象外の都道府県において1年6か月以上研修を行うプログラム(連携プログラム)を策定できるとされている。

＜見込まれる効果＞

- ① 基幹施設としては十分な研修体制を整備できない都道府県において、研修プログラムの一貫として勤務する専攻医が増加する。
- ② 連携プログラムを設置する前提条件を満たすため、通常プログラムにおける医師が比較的少ない都道府県や地域での研修期間が長くなる。
- ③ 多様な地域での経験を積んだ専門医が多く養成され、医師の質の向上にもつながり得る。



連携プログラムの計算方法

● 連携(地域研修)プログラム採用数＝

(過去3年の平均採用数－2024年の必要医師数を達成するための年間養成数) ×

● 都道府県限定分＝(過去3年の平均採用数－2024年の必要医師数を達成するための年間養成数)のうちの5%分

20% : (専攻医充足率^{※1} ≤ 100%の診療科の場合)
15% : (100% < 専攻医充足率 ≤ 150%の診療科の場合)
10% : (専攻医充足率 > 150%の診療科の場合)

※1 診療科の専攻医充足率 = $\frac{\text{過去3年の専攻医採用数の平均}}{\text{2024年の必要医師数を達成するための年間養成数} \times \text{補正項}^{※2}}$

※2 補正項 = $\frac{\text{過去3年の平均数の全診療科合計}}{\text{年間養成数の全診療科合計}}$

【連携(地域研修プログラム)の実績】

	連携プログラム	うち都道府県限定分
2020年	271	67
2021年	388	145

医師法第16条の10の規定に基づく専門研修に関する知事の意見（案）について

参考資料編

1	令和6年8月22日付け 医師法第16条の10の規定に基づく専門研修に関する協議について	p1～
2	令和6年10月18日付け 厚生労働大臣から日本専門医機構への意見及び要請についての回答	p6～
3	日本専門医機構 2026年度プログラム募集シーリング数（案） （令和7年7月24日 令和7年度第1回 医道審議会医師分科会医師専門研修部会 資料1－2）	p8～
4	令和8年度（2026年度）専門研修プログラムにおける連携施設の状況一覧	p21～

滋 医 政 第 768 号
令和6年(2024年)8月22日

厚生労働大臣 様

滋賀県知事 三日月 大造
(公 印 省 略)

医師法第16条の10の規定に基づく専門研修に関する協議について

標記のことについて、(一社)日本専門医機構が提示した2025年度専攻医シーリング案および本県の各プログラムの内容について協議を行った結果、別紙のとおり意見を取りまとめましたので、提出いたします。

滋賀県健康医療福祉部医療政策課
医療人材確保係 横川
TEL : 077-528-3613
FAX : 077-528-4859
E-mail : ef00070@pref.shiga.lg.jp

国から都道府県への協議に関する意見

都道府県名： 滋賀県

1. 令和 7（2025）年度シーリング案に関する意見

- 「医師確保計画」では、国のガイドラインに基づき、産科と小児科は個別の計画を策定することとなっており、相対的に医師が多い地域でも医師確保が必要とされている一方で、専門医制度において小児科がシーリング対象外となっていないことに強い違和感がある。医師確保計画との整合を図る観点からも、小児科をシーリングの対象外にするべきである。
- 特に本県においては、不登校や発達障害などの心の問題を抱えた児童の増加に伴い、児童・思春期に係る精神外来の待機患者数が増加していることなどから、子どものこころを専門とする小児科医の確保・育成は喫緊の課題である。こうした中であって、シーリング導入前と比較して小児科の専攻医採用数が大きく減少していることから、シーリングが志望者の減少を招いている可能性があり、その結果、前述の医師確保計画に基づく本県の小児科医の確保に支障をきたしている。
- また、令和 3 年（2021 年）から令和 18 年（2036 年）の年少人口減少率では、全国 30.8%に対して本県 26.3%と 4.5 ポイントの差がみられ、将来の小児科医の医療需要が全国と比べ高くなることが推測されることから、地域の実情を踏まえ、小児科をシーリングの対象外とすることを強く求める。
- 2025 年度シーリング（案）について、直近 2022 年から 2024 年の 3 か年の採用数を用いて再計算を行うこと。また、再計算を行わない場合は、合理的な理由を説明すること。
- 都道府県が日本専門医機構によるシーリング案に対し具体的な意見を表明することができるよう、都道府県別、診療科別シーリングの必要医師数の算定過程や算定基礎データを提供すること。

2. その他の意見

- 特別地域連携プログラムの連携先の新たな要件については、都道府県や医療機関による医師派遣の実情を踏まえて、派遣の実効性や効果を担保する仕組みを検討されたい。
- 特別地域連携プログラムの定員については、通常プログラム等の定員の枠外に設けられているため、都市部等のシーリング対象都道府県の医師が増え、今まで以上に地域

偏在が助長されることが懸念されることから、地域偏在と診療科偏在の解消というシーリング本来の趣旨を踏まえて、枠内で実施されることが望ましい。

- 特別地域連携プログラムの連携先については、原則足下充足率が0.7以下である医師不足がより顕著な都道府県とされているが、都道府県内においても地域偏在があることから、これらの地域にも確実に効果が及ぶよう二次保健医療圏ごとの足下充足率に基づき設定することとされたい。
- 連携プログラム都道府県限定分の連携先については、足下充足率が0.8以下である医師不足が顕著な都道府県とされているが、都道府県内においても地域偏在があることから、これらの地域にも確実に効果が及ぶよう二次保健医療圏ごとの足下充足率に基づき設定することとされたい。
- シーリング対象となった場合の定員調整の主体は関係領域学会とされているが、その調整手法等を明確に示していただきたい。
- 都道府県の地域医療対策協議会における議論の前提となる情報については、厚生労働大臣の意見陳述に当たって都道府県知事への意見聴取を義務づけた医師法の趣旨を十分踏まえ、地域医療対策協議会において実のある議論ができるよう、迅速かつ適切な情報提供を行うようにしていただきたい。特に、以下の項目について、適切な時期に情報提供等を行うこと。

ア 厚生労働大臣の意見に対する日本専門医機構の回答内容

イ 「ア」のうち、「今後検討する」等とした事項についてはその実施状況

個別のプログラムに関する意見

都道府県名： 滋賀県

基幹施設名：

診療科領域名：

プログラム名：

1. プログラムの連携施設及びローテーションの設定に関する意見

県内で比較的医師が充足している大津・湖南圏域に所在する基幹施設が実施する約8割のプログラムにおいて、県内で医師が比較的不足している地域の医療機関が連携先・ローテーション先として組み込まれており、都道府県の医師偏在対策に資するものとなっていることを確認した。

2. プログラムの採用人数に関する意見

二次保健医療圏間、さらには二次保健医療圏の中でも偏在があることから、県内の偏在是正に資するプログラムとなるよう、日本専門医機構や各領域学会から、各診療科・医療機関に対し、専攻医にとって魅力あるプログラムを作るための支援等を実施された^い。

3. プログラムの廃止に関する意見（該当する場合のみ）

該当なし

4. 地域枠医師等への配慮に関する意見

地域枠医師が県内で従事要件を満たすことができる専門研修プログラムが複数あり、地域枠等の従事要件に配慮された研修プログラムとなっていることを確認した。

5. その他の意見

特になし

※ 本別紙2の内容の日本専門医機構及び関係基本領域学会への提供希望

希望する ・ 希望しない

令和 6 年 10 月 18 日

厚生労働大臣
福岡 資麿 殿

一般社団法人日本専門医機構
理事長 渡辺 毅



厚生労働大臣から日本専門医機構への意見及び要請についての回答

平素は当機構の運営に関し、ご支援及びご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、「令和 7 年度専門研修プログラム等に対する意見について」（令和 6 年 10 月 1 日付け厚生労働省発医政 1001 第 1 号）で拝受いたしました「医師法第 16 条の 10 第 1 項に基づく厚生労働大臣から一般社団法人日本専門医機構への意見」に対しまして、当機構内にて検討させていただきましたので、下記のとおり回答申し上げます。

記

1. 医療提供体制の確保に重大な影響を与える可能性に関すること (医師法第 16 条の 10 関係)

○令和 7 年度専攻医募集におけるシーリング案について

【厚生労働大臣からの意見】

特別地域連携プログラムについては、地域偏在の解消や、専攻医が地域医療を経験できること等の目的を維持し、地域偏在是正の実効性を検証しながら、連携先の要件や研修期間等について改良を加えていくこと。

【回答】

特別地域連携プログラムについては、専攻医が地域医療を経験できる等、非常に重要なプログラムであると考えておりますが、基本領域学会からは連携施設の設置要件となっている医師少数区域における施設が研修施設としての要件を満たしていることが非常に少なく、設置することが困難との意見がございます。このプログラムのみで地域偏在の解消は難しいと考えますが、地域偏在を助長しないよう、また、専門医制度の本来の目的である研修の質にも留意しながら研修施設の設置要件や研修期間等も含め検討してまいります。

【厚生労働大臣からの意見】

特別地域連携プログラムの連携先施設の新しい要件として提案された「医師少数区域の病院に医師を 1 年以上派遣する研修施設」については、医師派遣の実行性の担保が困難と考えられることや、地域偏在の助長の懸念があることから、連携先の要件に含めず、既存の要件のとおりとすること。

【回答】

特別地域連携プログラムの連携先施設の新しい要件として、「医師少数区域の病院に医師を１年以上派遣する研修施設」を提案させていただきましたが、医師派遣の実行性の担保や地域偏在の助長の懸念があるとのことご指摘を受け、令和７年度は連携先の要件には含めないことといたします。今回、ご指摘いただきました点を解消できるよう、更なる仕組みの検討を進めてまいります。

【厚生労働大臣からの意見】

令和６年度専攻医募集におけるシーリング案に対する厚生労働大臣の意見であった「特別地域連携プログラムの連携施設の候補の一覧を作成、公表する等、研修プログラム基幹施設が特別地域連携プログラムの連携先を検討、設定しやすいように配慮すること」について、速やかな対応を行うこと。

【回答】

特別地域連携プログラムの連携先となる施設について、足下充足率が 0.7 以下（小児科については 0.8 以下）の都道府県のうち、連携先の条件に含まれる医師少数区域（なお、小児科については小児科医師偏在指標に基づく相対的医師少数区域）に関して、

- ・令和７年度については、既に貴省のホームページにて公開されております医師少数区域の一覧を参照し、基本領域毎に、足下充足率が 0.7 以下（小児科については 0.8 以下）の都道府県の医師少数区域の一覧を昨年同様に作成し、公表いたします。

- ・令和８年度以降に向けては、連携施設の候補の一覧を作成する方法を検討し、基本領域学会、都道府県に協力いただきながら、連携施設候補一覧を作成、公表することにより、設置を検討されているプログラムにおいて、連携先を検討しやすくするよう対応してまいります。

【厚生労働大臣からの意見】

シーリング対象外の基幹施設のプログラムにおいて、研修期間の大部分をシーリング対象地域における連携先で研修を行っているプログラムの実態を調査し、医道審議会に令和６年度中に報告すること。

【回答】

シーリング対象外の基幹施設のプログラムにおいて、研修期間の大部分をシーリング対象地域の連携先で研修を行っているプログラムが存在するかについては、専門医取得時に専攻医が研修を行った施設として当機構に提出されたデータが、この実態の調査で有用であるか否かを確認し、令和６年度中に何かしらの報告ができるよう検討してまいります。

この場合、意見書の「研修期間の大部分」の定義が明らかでないことから、全研修期間に対する該当する研修期間の割合、研修期間の半分以上の期間が該当する研修期間であるプログラムの割合などを評価項目とする予定です。

日本専門医機構 2026年度プログラム募集シーリング数(案)

内科

	2016年足下充足率	2018年足下充足率	通常募集プログラム数	うち基本数	うち加算分	うち留意分	連携等プログラム数	うち連携プログラム(都道府県限定分を除く)	うち都道府県限定分	うち特別地域連携プログラム	シーリング数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	0.89	0.86										
青森県	0.64	0.63										
岩手県	0.67	0.65										
宮城県	0.93	0.91										
秋田県	0.70	0.65										
山形県	0.70	0.66										
福島県	0.71	0.69										
茨城県	0.68	0.70										
栃木県	0.83	0.87										
群馬県	0.81	0.78										
埼玉県	0.69	0.70										
千葉県	0.75	0.74										
東京都	1.20	1.27	383	333	50	0	148	78	26	44	531	
神奈川県	0.86	0.87										
新潟県	0.72	0.70										
富山県	0.84	0.84										
石川県	1.05	1.00										
福井県	0.80	0.80										
山梨県	0.79	0.81										
長野県	0.75	0.75										
岐阜県	0.87	0.83										
静岡県	0.69	0.73										
愛知県	0.87	0.90										
三重県	0.86	0.85										
滋賀県	0.91	0.89										
京都府	1.23	1.25	68	59	9	0	11	6	2	3	79	
大阪府	1.08	1.07	214	206	8	0	0	0	0	0	214	
兵庫県	0.93	0.93										
奈良県	0.93	0.95										
和歌山県	1.08	1.12	24	21	3	0	2	1	0	1	26	
鳥取県	1.01	1.03										
島根県	0.99	0.94										
岡山県	1.09	1.07	49	43	6	0	8	3	1	4	57	
広島県	0.96	0.97										
山口県	0.83	0.78										
徳島県	1.11	1.12	16	16	0	0	0	0	0	0	16	
香川県	0.93	0.90										
愛媛県	0.88	0.86										
高知県	1.00	0.96										
福岡県	1.21	1.21	138	120	18	0	13	7	2	4	151	
佐賀県	1.02	0.96										
長崎県	1.08	1.05	41	29	3	9	0	0	0	0	41	
熊本県	1.06	1.05	40	40	0	0	0	0	0	0	40	
大分県	0.99	0.98										
宮崎県	0.78	0.80										
鹿児島県	0.99	0.96										
沖縄県	0.93	0.98										
			973	867	97	9	182	95	31	56	1,155	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

小児科

	2016年足下充足率	2018年足下充足率	通常募集プログラム数	うち基本数	うち加算分	うち留意分	連携等プログラム数	うち連携プログラム(都道府県限定分を除く)	うち都道府県限定分	うち特別地域連携プログラム	シーリング数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	0.85	0.92										
青森県	0.73	0.78										
岩手県	0.77	0.84										
宮城県	0.88	0.85										
秋田県	0.87	1.10										
山形県	0.86	0.91										
福島県	0.77	0.85										
茨城県	0.71	0.71										
栃木県	0.80	0.85										
群馬県	0.94	0.95										
埼玉県	0.74	0.78										
千葉県	0.76	0.77										
東京都	1.22	1.19	66	57	9	0	51	14	19	19	117	連携枠端数-1
神奈川県	0.92	0.84										
新潟県	0.82	0.89										
富山県	1.05	0.98										
石川県	1.06	1.00										
福井県	1.12	1.05										
山梨県	1.05	1.16										
長野県	0.96	0.94										
岐阜県	0.85	0.86										
静岡県	0.70	0.76										
愛知県	0.79	0.80										
三重県	0.78	0.82										
滋賀県	1.11	1.02										
京都府	1.16	1.21	10	10	0	0	0	0	0	0	10	
大阪府	0.95	0.91										
兵庫県	0.89	0.94										
奈良県	0.84	0.94										
和歌山県	0.82	1.01										
鳥取県	1.31	1.53										
島根県	1.00	0.97										
岡山県	1.10	1.01	14	8	0	6	0	0	0	0	14	
広島県	0.87	0.82										
山口県	0.88	0.92										
徳島県	0.90	1.03										
香川県	1.03	1.07										
愛媛県	0.94	0.95										
高知県	0.90	1.09										
福岡県	1.06	0.92										
佐賀県	0.94	0.87										
長崎県	0.96	1.01										
熊本県	0.86	0.92										
大分県	0.89	1.04										
宮崎県	0.67	0.71										
鹿児島県	0.74	0.75										
沖縄県	1.17	0.82										
			90	75	9	6	51	14	19	19	141	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

皮膚科

	2016年足下充足率	2018年足下充足率	通常募集プログラム数	うち基本数	うち加算分	うち留意分	連携等プログラム数	うち連携プログラム(都道府県限定分を除く)	うち都道府県限定分	うち特別地域連携プログラム	シーリング数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	0.89	0.87										
青森県	0.75	0.71										
岩手県	0.66	0.63										
宮城県	0.80	0.84										
秋田県	0.67	0.65										
山形県	0.85	0.78										
福島県	0.52	0.52										
茨城県	0.74	0.75										
栃木県	0.87	0.84										
群馬県	0.73	0.67										
埼玉県	0.78	0.82										
千葉県	0.79	0.76										
東京都	1.49	1.53	41	36	5	0	25	6	9	9	66	連携枠端数+1
神奈川県	0.97	1.12	24	24	0	0	0	0	0	0	24	
新潟県	0.83	0.76										
富山県	1.00	0.96										
石川県	1.27	1.21										
福井県	1.01	1.08										
山梨県	0.86	0.79										
長野県	0.74	0.61										
岐阜県	0.71	0.83										
静岡県	0.78	0.76										
愛知県	0.94	0.95										
三重県	0.83	0.82										
滋賀県	0.78	0.81										
京都府	1.20	1.23	7	6	1	0	4	0	2	2	11	
大阪府	0.98	0.96										
兵庫県	0.91	1.00	14	14	0	0	0	0	0	0	14	
奈良県	1.05	1.07										
和歌山県	0.96	0.87										
鳥取県	0.94	0.90										
島根県	0.96	0.84										
岡山県	1.00	0.97										
広島県	0.97	0.92										
山口県	0.81	0.83										
徳島県	1.20	1.10										
香川県	0.95	0.85										
愛媛県	0.75	0.76										
高知県	0.96	0.89										
福岡県	1.10	1.06	13	13	0	0	0	0	0	0	13	
佐賀県	1.00	0.99										
長崎県	1.09	0.97										
熊本県	1.12	1.05										
大分県	0.81	0.78										
宮崎県	0.77	0.73										
鹿児島県	0.82	0.76										
沖縄県	0.85	0.88										
			99	93	6	0	29	6	11	11	128	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

精神科

	2016年 足下充足率	2018年 足下充足率	通常募集 プログラム数	うち基本数	うち加算分	うち留意分	連携等 プログラム数	うち連携プログラム (都道府県 限定分を除く)	うち都道府県 限定分	うち特別地域 連携プログラム	精神科指定 医連携枠	シーリング数 合計 (通常+連携等+指定 医連携枠)	備考
北海道	1.00	0.95											
青森県	0.81	0.81											
岩手県	0.72	0.71											
宮城県	0.89	0.90											
秋田県	0.97	1.03											
山形県	0.96	0.99											
福島県	0.83	0.80											
茨城県	0.62	0.69											
栃木県	0.65	0.72											
群馬県	0.85	0.84											
埼玉県	0.73	0.71											
千葉県	0.75	0.75											
東京都	1.22	1.24	74	64	10	0	24	6	6	13	0	98	連携枠端数-1
神奈川県	0.91	0.93											
新潟県	0.68	0.67											
富山県	0.88	0.91											
石川県	1.02	1.00	9	5	1	3	2	0	0	2	0	11	
福井県	0.90	0.87											
山梨県	0.83	0.89											
長野県	0.81	0.81											
岐阜県	0.66	0.72											
静岡県	0.71	0.71											
愛知県	0.80	0.79											
三重県	0.91	0.85											
滋賀県	0.75	0.80											
京都府	1.02	0.99											
大阪府	0.90	0.87											
兵庫県	0.87	0.87											
奈良県	0.97	0.93											
和歌山県	0.80	0.84											
鳥取県	1.10	1.15											
島根県	1.17	1.23											
岡山県	1.17	1.15	9	8	1	0	1	0	0	1	1	11	
広島県	0.97	0.92											
山口県	1.07	1.11											
徳島県	1.19	1.30											
香川県	1.07	1.19											
愛媛県	0.77	0.85											
高知県	1.19	1.34											
福岡県	1.33	1.33	25	23	2	0	0	0	0	0	0	25	
佐賀県	1.35	1.49	5	4	1	0	4	0	0	4	0	9	
長崎県	1.18	1.21											
熊本県	1.40	1.30	13	8	0	5	0	0	0	0	0	13	
大分県	1.16	1.13											
宮崎県	1.22	1.29											
鹿児島県	1.20	1.23											
沖縄県	1.58	1.58	8	7	0	1	0	0	0	0	0	8	
			143	119	15	9	31	6	6	20	1	175	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

整形外科

	2016年足下充足率	2018年足下充足率	通常募集プログラム数	うち基本数	うち加算分	うち留意分	連携等プログラム数	うち連携プログラム(都道府県限定分を除く)	うち都道府県限定分	うち特別地域連携プログラム	シーリング数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	0.88	0.83										
青森県	0.72	0.67										
岩手県	0.60	0.61										
宮城県	0.80	0.79										
秋田県	0.76	0.72										
山形県	0.89	0.84										
福島県	0.71	0.73										
茨城県	0.76	0.77										
栃木県	0.84	0.86										
群馬県	0.89	0.84										
埼玉県	0.69	0.70										
千葉県	0.83	0.83										
東京都	1.02	1.06	94	82	12	0	24	11	3	10	118	
神奈川県	0.91	0.93										
新潟県	0.73	0.73										
富山県	0.86	0.88										
石川県	1.03	1.04										
福井県	0.95	0.94										
山梨県	0.96	0.95										
長野県	0.83	0.83										
岐阜県	0.76	0.76										
静岡県	0.80	0.81										
愛知県	0.83	0.84										
三重県	0.93	0.89										
滋賀県	0.92	0.92										
京都府	1.12	1.09	17	15	2	0	1	1	0	1	18	連携枠端数-1
大阪府	1.06	1.09	51	51	0	0	0	0	0	0	51	
兵庫県	1.00	1.03										
奈良県	1.03	1.03										
和歌山県	1.04	1.11										
鳥取県	1.01	0.96										
島根県	0.87	0.88										
岡山県	0.97	0.97										
広島県	0.98	0.93										
山口県	0.86	0.83										
徳島県	0.97	1.01										
香川県	1.13	1.16										
愛媛県	0.97	0.93										
高知県	1.19	1.04										
福岡県	1.31	1.27	33	29	4	0	9	6	1	2	42	
佐賀県	1.15	1.22										
長崎県	1.11	1.04										
熊本県	1.08	1.11										
大分県	0.95	0.89										
宮崎県	1.02	1.01										
鹿児島県	0.93	0.90										
沖縄県	1.01	1.01										
			195	177	18	0	34	18	4	13	229	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

眼科

	2016年足下充足率	2018年足下充足率	通常募集プログラム数	うち基本数	うち加算分	うち留意分	連携等プログラム数	うち連携プログラム(都道府県限定分を除く)	うち都道府県限定分	うち特別地域連携プログラム	シーリング数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	0.81	0.79										
青森県	0.54	0.51										
岩手県	0.71	0.70										
宮城県	0.85	0.87										
秋田県	0.71	0.67										
山形県	0.73	0.76										
福島県	0.70	0.68										
茨城県	0.78	0.77										
栃木県	0.75	0.71										
群馬県	0.80	0.79										
埼玉県	0.81	0.86										
千葉県	0.90	0.85										
東京都	1.35	1.36	44	38	6	0	24	11	7	7	68	連携枠端数-1
神奈川県	0.97	1.00										
新潟県	0.68	0.67										
富山県	0.95	0.92										
石川県	0.99	0.95										
福井県	0.93	0.88										
山梨県	0.98	0.96										
長野県	0.75	0.75										
岐阜県	0.97	0.93										
静岡県	0.74	0.76										
愛知県	1.03	1.00										
三重県	0.87	0.92										
滋賀県	1.11	0.96										
京都府	1.09	1.21	8	7	1	0	9	4	2	4	17	連携枠端数-1
大阪府	1.20	1.20	26	23	3	0	0	0	0	0	26	
兵庫県	1.13	1.11	14	14	0	0	0	0	0	0	14	
奈良県	1.09	0.96										
和歌山県	1.03	1.01										
鳥取県	0.81	0.92										
島根県	0.89	0.78										
岡山県	0.96	0.96										
広島県	0.93	0.99										
山口県	0.80	0.81										
徳島県	0.99	1.00										
香川県	0.99	1.00										
愛媛県	1.01	0.94										
高知県	0.93	0.93										
福岡県	1.04	1.06										
佐賀県	0.90	0.87										
長崎県	0.93	0.89										
熊本県	0.97	0.93										
大分県	0.74	0.79										
宮崎県	0.77	0.91										
鹿児島県	0.86	0.88										
沖縄県	0.90	0.97										
			92	82	10	0	33	15	9	11	125	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

耳鼻咽喉科

	2016年足下充足率	2018年足下充足率	通常募集プログラム数	うち基本数	うち加算分	うち留意分	連携等プログラム数	うち連携プログラム(都道府県限定分を除く)	うち都道府県限定分	うち特別地域連携プログラム	シーリング数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	0.93	0.91										
青森県	0.71	0.67										
岩手県	0.64	0.60										
宮城県	0.93	0.94										
秋田県	0.80	0.80										
山形県	0.93	0.87										
福島県	0.84	0.78										
茨城県	0.64	0.63										
栃木県	0.84	0.86										
群馬県	0.70	0.69										
埼玉県	0.73	0.74										
千葉県	0.78	0.72										
東京都	1.30	1.29	30	26	4	0	23	12	7	5	53	連携枠端数-1
神奈川県	0.96	0.90										
新潟県	0.76	0.75										
富山県	1.00	0.95										
石川県	1.12	1.00										
福井県	1.32	1.22										
山梨県	1.07	1.00										
長野県	0.75	0.75										
岐阜県	0.94	0.99										
静岡県	0.82	0.87										
愛知県	0.93	1.01	16	14	2	0	0	0	0	0	16	
三重県	0.82	0.84										
滋賀県	0.97	1.07										
京都府	1.36	1.31	6	5	1	0	1	0	0	0	7	連携枠端数+1
大阪府	1.13	1.11	16	16	0	0	0	0	0	0	16	
兵庫県	0.96	1.02	10	10	0	0	0	0	0	0	10	
奈良県	1.09	1.13										
和歌山県	0.98	1.04										
鳥取県	0.98	1.06										
島根県	0.89	0.79										
岡山県	1.11	1.07										
広島県	1.03	1.00										
山口県	0.94	1.02										
徳島県	1.10	1.24										
香川県	1.11	1.23										
愛媛県	1.18	1.18										
高知県	1.01	1.06										
福岡県	0.96	0.95										
佐賀県	0.95	0.98										
長崎県	0.93	1.02										
熊本県	0.75	0.84										
大分県	0.64	0.67										
宮崎県	0.74	0.79										
鹿児島県	0.77	0.78										
沖縄県	0.81	0.83										
			78	71	7	0	24	12	7	5	102	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

泌尿器科

	2016年足下充足率	2018年足下充足率	通常募集プログラム数	うち基本数	うち加算分	うち留意分	連携等プログラム数	うち連携プログラム(都道府県限定分を除く)	うち都道府県限定分	うち特別地域連携プログラム	シーリング数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	0.95	0.97										
青森県	1.09	1.08										
岩手県	0.95	0.98										
宮城県	0.84	0.76										
秋田県	1.06	1.07										
山形県	0.90	0.93										
福島県	0.78	0.72										
茨城県	0.71	0.65										
栃木県	0.67	0.66										
群馬県	0.85	0.85										
埼玉県	0.74	0.71										
千葉県	0.79	0.82										
東京都	0.88	1.01										
神奈川県	0.89	0.88										
新潟県	0.62	0.57										
富山県	0.72	0.76										
石川県	0.98	0.94										
福井県	1.03	0.93										
山梨県	1.01	0.96										
長野県	0.69	0.70										
岐阜県	0.69	0.71										
静岡県	0.83	0.81										
愛知県	0.74	0.75										
三重県	0.83	0.73										
滋賀県	1.03	1.06										
京都府	1.19	1.31	8	7	1	0	4	2	1	1	12	
大阪府	1.14	1.07	24	24	0	0	0	0	0	0	24	
兵庫県	0.92	0.97										
奈良県	1.14	1.09										
和歌山県	0.92	0.92										
鳥取県	1.02	1.00										
島根県	1.02	0.93										
岡山県	0.88	0.90										
広島県	0.77	0.82										
山口県	1.09	1.05										
徳島県	1.16	1.13										
香川県	1.32	1.34										
愛媛県	1.24	1.11										
高知県	1.15	1.18										
福岡県	0.99	1.01										
佐賀県	1.07	0.98										
長崎県	0.97	0.98										
熊本県	1.17	1.07										
大分県	1.07	1.03										
宮崎県	0.92	0.92										
鹿児島県	1.08	1.01										
沖縄県	0.80	0.71										
			32	31	1	0	4	2	1	1	36	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

脳神経外科

	2016年足下充足率	2018年足下充足率	通常募集プログラム数	うち基本数	うち加算分	うち留意分	連携等プログラム数	うち連携プログラム(都道府県限定分を除く)	うち都道府県限定分	うち特別地域連携プログラム	シーリング数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	1.02	1.03										
青森県	0.52	0.51										
岩手県	0.82	0.92										
宮城県	0.64	0.67										
秋田県	0.82	0.79										
山形県	0.69	0.63										
福島県	0.68	0.73										
茨城県	0.78	0.83										
栃木県	0.65	0.70										
群馬県	0.66	0.64										
埼玉県	0.64	0.69										
千葉県	0.73	0.66										
東京都	1.12	1.16	30	26	4	0	14	5	2	6	44	連携枠端数+1
神奈川県	0.82	0.80										
新潟県	0.73	0.67										
富山県	0.82	0.79										
石川県	0.94	0.89										
福井県	0.91	0.93										
山梨県	0.88	0.88										
長野県	0.73	0.71										
岐阜県	0.77	0.88										
静岡県	0.76	0.80										
愛知県	0.82	0.87										
三重県	0.77	0.80										
滋賀県	0.85	0.84										
京都府	0.96	1.02										
大阪府	1.03	1.01										
兵庫県	0.86	0.87										
奈良県	0.94	0.89										
和歌山県	1.02	0.99										
鳥取県	0.65	0.67										
島根県	0.68	0.66										
岡山県	1.09	0.99										
広島県	0.97	0.94										
山口県	0.99	0.90										
徳島県	1.03	1.04										
香川県	1.08	1.19										
愛媛県	0.97	0.96										
高知県	1.18	1.16										
福岡県	1.04	1.04										
佐賀県	1.07	0.98										
長崎県	0.81	0.79										
熊本県	0.74	0.76										
大分県	0.89	0.90										
宮崎県	0.79	0.76										
鹿児島県	0.91	0.86										
沖縄県	0.87	0.75										
			30	26	4	0	14	5	2	6	44	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

放射線科

	2016年足下充足率	2018年足下充足率	通常募集プログラム数	うち基本数	うち加算分	うち留意分	連携等プログラム数	うち連携プログラム(都道府県限定分を除く)	うち都道府県限定分	うち特別地域連携プログラム	シーリング数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	0.66	0.68										
青森県	0.43	0.48										
岩手県	0.58	0.59										
宮城県	0.96	0.78										
秋田県	0.45	0.54										
山形県	0.83	0.80										
福島県	0.66	0.67										
茨城県	0.53	0.53										
栃木県	0.70	0.78										
群馬県	0.93	0.88										
埼玉県	0.50	0.56										
千葉県	0.62	0.61										
東京都	1.31	1.27	45	39	6	0	4	1	2	2	49	連携枠端数-1
神奈川県	0.85	0.84										
新潟県	0.68	0.69										
富山県	0.95	0.91										
石川県	1.46	1.38										
福井県	1.43	1.45										
山梨県	0.87	0.94										
長野県	0.67	0.70										
岐阜県	0.60	0.61										
静岡県	0.60	0.67										
愛知県	0.86	0.84										
三重県	0.95	0.95										
滋賀県	1.17	1.18										
京都府	1.66	1.68	8	7	1	0	6	2	2	2	14	
大阪府	1.22	1.20	24	24	0	0	0	0	0	0	24	
兵庫県	0.94	0.96										
奈良県	1.36	1.45										
和歌山県	0.93	1.11										
鳥取県	1.17	1.07										
島根県	1.12	1.16										
岡山県	1.38	1.46	6	5	1	0	2	1	1	1	8	連携枠端数-1
広島県	0.93	0.88										
山口県	1.09	1.06										
徳島県	1.34	1.49										
香川県	1.18	1.14										
愛媛県	1.46	1.48										
高知県	1.06	1.08										
福岡県	1.26	1.23	15	14	1	0	0	0	0	0	15	
佐賀県	1.14	1.23										
長崎県	1.14	1.18										
熊本県	1.18	1.28										
大分県	1.15	1.10										
宮崎県	1.10	1.06										
鹿児島県	0.96	1.00										
沖縄県	1.11	0.87										
			98	89	9	0	12	4	5	5	110	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

麻酔科

	2016年足下充足率	2018年足下充足率	通常募集プログラム数	うち基本数	うち加算分	うち留意分	連携等プログラム数	うち連携プログラム(都道府県限定分を除く)	うち都道府県限定分	うち特別地域連携プログラム	シーリング数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	1.21	1.21	20	20	0	0	0	0	0	0	20	
青森県	0.68	0.67										
岩手県	0.57	0.57										
宮城県	0.88	0.88										
秋田県	0.60	0.56										
山形県	0.62	0.64										
福島県	0.67	0.67										
茨城県	0.66	0.70										
栃木県	0.92	0.92										
群馬県	0.93	0.90										
埼玉県	0.70	0.70										
千葉県	0.74	0.67										
東京都	1.21	1.25	63	55	8	0	14	3	5	6	77	
神奈川県	0.96	0.94										
新潟県	0.54	0.57										
富山県	1.00	0.99										
石川県	0.98	1.00										
福井県	0.81	0.80										
山梨県	0.84	0.97										
長野県	0.88	0.83										
岐阜県	0.56	0.56										
静岡県	0.70	0.67										
愛知県	0.82	0.81										
三重県	0.49	0.51										
滋賀県	0.91	0.90										
京都府	1.17	1.17	12	10	2	0	0	0	0	0	12	
大阪府	1.06	1.07	34	34	0	0	0	0	0	0	34	
兵庫県	1.00	1.00										
奈良県	0.84	0.84										
和歌山県	0.84	0.83										
鳥取県	0.95	1.00										
島根県	1.27	1.36										
岡山県	1.27	1.21	8	7	1	0	7	1	2	5	15	連携枠端数-1
広島県	0.96	0.93										
山口県	0.84	0.86										
徳島県	0.90	1.02										
香川県	1.12	1.12										
愛媛県	0.77	0.85										
高知県	1.04	1.11										
福岡県	1.11	1.10	20	20	0	0	0	0	0	0	20	
佐賀県	1.05	1.07										
長崎県	0.88	1.02										
熊本県	1.02	1.04										
大分県	1.00	0.99										
宮崎県	0.90	0.88										
鹿児島県	0.98	0.97										
沖縄県	1.19	1.13	7	6	0	1	0	0	0	0	7	
			164	152	11	1	21	4	7	11	185	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

形成外科

	2016年 足下充足率	2018年 足下充足率	通常募集 プログラム数	うち基本数	うち加算分	うち留意分	連携等 プログラム数	うち連携プログラム (都道府県 限定分を除く)	うち都道府県 限定分	うち特別地域 連携プログラム	シーリング数 合計 (通常+連携等)	備考
北海道	0.80	0.71										
青森県	0.41	0.47										
岩手県	0.58	0.64										
宮城県	0.96	1.00										
秋田県	0.32	0.28										
山形県	0.47	0.41										
福島県	0.76	0.61										
茨城県	0.58	0.50										
栃木県	0.87	0.77										
群馬県	0.45	0.44										
埼玉県	0.74	0.72										
千葉県	0.88	0.80										
東京都	1.84	2.00	30	26	4	0	11	3	4	4	41	
神奈川県	1.02	1.05										
新潟県	0.46	0.44										
富山県	0.68	0.59										
石川県	1.17	1.08										
福井県	0.51	0.48										
山梨県	0.63	0.57										
長野県	1.05	1.04										
岐阜県	0.34	0.39										
静岡県	0.81	0.83										
愛知県	0.52	0.67										
三重県	0.25	0.27										
滋賀県	0.76	0.77										
京都府	1.02	0.97										
大阪府	1.10	1.16	16	16	0	0	0	0	0	0	16	
兵庫県	0.98	1.05	12	10	2	0	0	0	0	0	12	
奈良県	0.68	0.70										
和歌山県	0.46	0.52										
鳥取県	0.34	0.36										
島根県	0.65	0.63										
岡山県	1.24	1.17										
広島県	0.61	0.58										
山口県	0.35	0.32										
徳島県	1.17	1.04										
香川県	1.08	1.04										
愛媛県	0.83	0.75										
高知県	1.12	0.92										
福岡県	1.17	1.13	9	9	0	0	0	0	0	0	9	
佐賀県	0.72	0.70										
長崎県	1.14	1.16										
熊本県	0.48	0.51										
大分県	0.72	0.85										
宮崎県	0.50	0.52										
鹿児島県	0.53	0.51										
沖縄県	1.18	0.98										
			67	61	6	0	11	3	4	4	78	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2026年度プログラム募集シーリング数(案)
リハビリテーション科

	2016年足下充足率	2018年足下充足率	通常募集プログラム数	うち基本数	うち加算分	うち留意分	連携等プログラム数	うち連携プログラム(都道府県限定分を除く)	うち都道府県限定分	うち特別地域連携プログラム	シーリング数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	0.86	0.86										
青森県	0.34	0.38										
岩手県	0.43	0.61										
宮城県	1.41	1.21										
秋田県	1.03	0.91										
山形県	0.53	0.49										
福島県	0.27	0.32										
茨城県	0.53	0.51										
栃木県	0.73	0.83										
群馬県	0.92	0.98										
埼玉県	0.65	0.68										
千葉県	0.96	0.90										
東京都	1.29	1.37	18	16	2	0	3	0	0	2	21	連携枠端数+1
神奈川県	0.89	0.93										
新潟県	0.58	0.61										
富山県	0.83	0.87										
石川県	1.18	1.00										
福井県	1.05	0.97										
山梨県	1.13	1.32										
長野県	0.70	0.72										
岐阜県	0.46	0.45										
静岡県	1.00	0.97										
愛知県	0.86	0.96										
三重県	0.61	0.66										
滋賀県	1.04	0.87										
京都府	1.08	1.23										
大阪府	1.21	1.18										
兵庫県	0.95	0.98										
奈良県	1.38	1.28										
和歌山県	1.63	1.45										
鳥取県	1.55	1.31										
島根県	1.49	1.71										
岡山県	1.70	1.46										
広島県	0.83	0.95										
山口県	1.04	1.01										
徳島県	0.86	1.31										
香川県	0.82	0.68										
愛媛県	1.25	1.16										
高知県	1.14	0.96										
福岡県	1.21	1.17										
佐賀県	0.84	0.83										
長崎県	0.62	0.70										
熊本県	0.99	0.84										
大分県	0.76	0.78										
宮崎県	0.91	0.57										
鹿児島県	1.54	1.44										
沖縄県	1.36	1.35										
			18	16	2	0	3	0	0	2	21	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

令和8年度
専門研修プログラムにおける
連携施設の状況一覧

内科

内科 1/2

圏域		A群					
		大津			湖南		
		市立大津市民病院	大津赤十字病院	滋賀医科大学医学部附属病院	淡海医療センター	滋賀県立総合病院	済生会滋賀県病院
連携施設		基幹施設					
R8定員数		5	16	21	4	5	9
研修期間(月数)		36	36～48	36	36	36	36
研修期間のうち、県外期間(月数)		12	24	24	12	24	24
A群	大津	打出病院					
		市立大津市民病院			○		○
		大津赤十字病院			○		○
		大津赤十字志賀病院		○			
		堅田病院					
		滋賀医科大学医学部附属病院	○	○		○	○
		滋賀里病院					
		地域医療機能推進機構滋賀病院			○	○	
		瀬田川病院					
		ひかり病院					
		琵琶湖病院					
		琵琶湖大橋病院					
		琵琶湖中央病院					
		琵琶湖養育院病院					
		山田整形外科病院					
		大津FC					
		桂川レディースクリニック					
	湖南	近江草津徳洲会病院			○		
		淡海医療センター			○		○
		淡海ふれあい病院				○	
		滋賀県立精神医療センター					
		びわこ学園医療福祉センター草津					
		南草津野村病院					
		南草津病院			○		
		滋賀県立小児保健医療センター					
		滋賀県立総合病院		○	○		○
		済生会守山市民病院			○	○	○
		済生会滋賀県病院	○	○	○	○	○
		湖南病院					
		びわこ学園医療福祉センター野洲					
		市立野洲病院			○		○
		こびらい生協診療所					○
B群	甲賀	甲賀市立信楽中央病院					
		公立甲賀病院			○	○	
		甲南病院			○		
		国立病院機構紫香楽病院			○		
		水口病院					
		生田病院					
		甲西リハビリ病院					
		あらまき内科クリニック					○
		湖南市立石部診療所					○
		医療生協こうせい駅前診療所					○
	東近江	ウォーリス記念病院			○		
		近江八幡市立総合医療センター			○		○
		滋賀八幡病院				○	
		青葉病院					
		近江温泉病院					
		神崎中央病院					
		国立病院機構東近江総合医療センター			○	○	
		湖東記念病院			○		
		東近江敬愛病院					
		東近江市立能登川病院			○		
	湖東	日野記念病院					
		竜王町国民健康保険診療所					
		湖東診療所					
		永源寺診療所					
		東近江市立蒲生医療センター					
		弓削MC					
		彦根市立病院	○		○		○
		彦根中央病院					
		友仁山崎病院			○		
		徳田医院					
	湖北	豊郷病院			○		
		市立長浜病院			○		○
セフィロト病院							
長浜赤十字病院			○	○		○	
長浜市立湖北病院							
中之郷診療所							
にしあざい診療所							
ケアセンターいぶき							
近江診療所							
浅井東診療所							
湖西		今津病院					
		高島市民病院		○	○		○
	朽木診療所						
	マキノ病院						
県外	13東京				1		
	14神奈川				2		
	18福井			1			
	26京都	6	9	11	2	5	5
	27大阪	1	9	11	4	8	2
	28兵庫		2	1		3	1
	29奈良		1	1		1	
	30和歌山		1	1		1	
	33岡山					1	
県外計		7	23	28	6	19	8
A群計		2	4	10	4	4	8
B群計		1	2	14	1	7	4
合計(A群+B群+県外)		10	29	52	11	30	20

内科

内科 2/2

圏域		B群					連携病院数
		甲賀	東近江		湖東	湖北	
連携施設		公立甲賀病院	近江八幡市立総合医療センター	国立病院機構東近江総合医療センター	彦根市立病院	市立長浜病院	
R8定員数		4	10	3	3	3	
研修期間(月数)		36	36	36	36	36	
研修期間のうち、県外期間(月数)		0	12	0	12	24	
A群	大津	打出病院					
		市立大津市民病院				○	
		大津赤十字病院					
		大津赤十字志賀病院					
		堅田病院					
		滋賀医科大学医学部附属病院	○	○	○	○	○
		滋賀里病院					
		地域医療機能推進機構滋賀病院					
		瀬田川病院					
		ひかり病院					
		琵琶湖病院					
		琵琶湖大橋病院					
		琵琶湖中央病院					
		琵琶湖養育院病院					
		山田整形外科病院					
	大津FC						
	桂川レディースクリニック						
	湖南	近江草津徳洲会病院					
		淡海医療センター	○				
		淡海ふれあい病院					
		滋賀県立精神医療センター					
		びわこ学園医療福祉センター草津					
		南草津野村病院					
		南草津病院					
		滋賀県立小児保健医療センター					
		滋賀県立総合病院		○		○	○
		済生会守山市市民病院					
済生会滋賀県病院			○				
湖南病院							
びわこ学園医療福祉センター野洲							
市立野洲病院							
こびらい生協診療所							
B群	甲賀	甲賀市立信楽中央病院					
		公立甲賀病院					
		甲南病院					
		国立病院機構紫香楽病院					
		水口病院					
		生田病院					
		甲西リハビリ病院					
		あらまき内科クリニック					
		湖南市立石部診療所					
		医療生協こうせい駅前診療所					
	東近江	ウォーリス記念病院		○			
		近江八幡市立総合医療センター					
		滋賀八幡病院					
		青葉病院					
		近江温泉病院					
		神崎中央病院					
		国立病院機構東近江総合医療センター		○			
		湖東記念病院					
		東近江敬愛病院					
		東近江市立能登川病院		○			
		日野記念病院					
		竜王町国民健康保険診療所					
	湖東	湖東診療所					
		永源寺診療所					
		東近江市立蒲生医療センター		○			
		弓削MC		○			
		彦根市立病院					○
	湖北	彦根中央病院					
		友仁山崎病院					
		徳田医院					
		豊郷病院					
		市立長浜病院				○	
	湖西	セフィロト病院					
		長浜赤十字病院					
		長浜市立湖北病院					○
		中之郷診療所					
		にしあざい診療所					
		ケアセンターいぶき					
		近江診療所					
		浅井東診療所					
		今津病院					
		高島市民病院					
県外	朽木診療所						
	マキノ病院						
	13東京						
	14神奈川						
	18福井				1		
	26京都		11		1	1	
	27大阪		4		1		
	28兵庫		1				
	29奈良				1		
	30和歌山						
33岡山							
県外計		0	16	0	4	1	
A群計		2	3	1	3	2	
B群計		0	5	0	1	2	
合計(A群+B群+県外)		2	24	1	8	5	

令和8年度専門研修プログラムにおける連携施設の状況一覧

小児科

圏域			A群		連携病院数		
			大津				
			連携施設	基幹施設		大津赤十字病院	滋賀医科大学医学部附属病院
R8定員数			3	10			
研修期間(月数)			36	36			
研修期間のうち、県外期間(月数)			12	18			
A群	大津	打出病院			8		
		市立大津市民病院					
		大津赤十字病院					
		大津赤十字志賀病院					
		堅田病院					
		滋賀医科大学医学部附属病院	○				
		滋賀里病院					
		地域医療機能推進機構滋賀病院		○			
		瀬田川病院					
		ひかり病院					
		琵琶湖病院					
		琵琶湖大橋病院					
		琵琶湖中央病院					
		琵琶湖養育院病院					
		山田整形外科病院					
		大津FC					
		湖南	桂川レディースクリニック				
	近江草津徳洲会病院			○			
	淡海医療センター						
	淡海ふれあい病院						
	滋賀県立精神医療センター						
	びわこ学園医療福祉センター草津			○			
	南草津野村病院						
	南草津病院						
	滋賀県立小児保健医療センター						
	滋賀県立総合病院		○				
	済生会守山市民病院			○			
	済生会滋賀県病院			○			
	湖南病院						
	びわこ学園医療福祉センター野洲			○			
	市立野洲病院						
	こびらい生協診療所						
	B群		甲賀	甲賀市立信楽中央病院			
		公立甲賀病院					
甲南病院							
国立病院機構紫香楽病院				○			
水口病院							
生田病院							
甲西リハビリ病院							
あらまき内科クリニック							
湖南市立石部診療所							
医療生協こうせい駅前診療所							
東近江		ウォーリス記念病院					
		近江八幡市立総合医療センター		○			
		滋賀八幡病院					
		青葉病院					
		近江温泉病院					
		神崎中央病院					
		国立病院機構東近江総合医療センター					
		湖東記念病院		○			
		東近江敬愛病院					
		東近江市立能登川病院					
		日野記念病院		○			
		竜王町国民健康保険診療所					
		湖東診療所					
		永源寺診療所					
東近江市立蒲生医療センター							
弓削MC							
湖東		彦根市立病院	○	○			
		彦根中央病院					
		友仁山崎病院					
		徳田医院					
		豊郷病院					
湖北		市立長浜病院					
		セフィロト病院					
		長浜赤十字病院		○			
	長浜市立湖北病院		○				
	中之郷診療所						
	にしあざい診療所						
	ケアセンターいぶき						
	近江診療所						
湖西	浅井東診療所						
	今津病院						
	高島市民病院						
	朽木診療所						
県外	マキノ病院						
	22静岡		1				
	26京都	1	1				
	28兵庫	1					
	29奈良	1					
県外計			3	2			
A群計			2	6			
B群計			1	7			
合計(A群+B群+県外)			6	15			

皮膚科

圏域		A群		連携 病院 数
		大津		
連携施設		基幹施設	滋賀医科大学医学部附属病院	2
R8定員数		7		
研修期間(月数)		60		
研修期間のうち、県外期間(月数)		48		
A群	大津	打出病院		2
		市立大津市民病院		
		大津赤十字病院		
		大津赤十字志賀病院		
		堅田病院		
		滋賀医科大学医学部附属病院		
		滋賀里病院		
		地域医療機能推進機構滋賀病院	○	
		瀬田川病院		
		ひかり病院		
		琵琶湖病院		
		琵琶湖大橋病院		
		琵琶湖中央病院		
		琵琶湖養育院病院		
		山田整形外科病院		
		大津FC		
		桂川レディースクリニック		
	湖南	近江草津徳洲会病院		
		淡海医療センター	○	
		淡海ふれあい病院		
		滋賀県立精神医療センター		
		びわこ学園医療福祉センター草津		
		南草津野村病院		
		南草津病院		
		滋賀県立小児保健医療センター		
		滋賀県立総合病院		
		済生会守山市民病院		
		済生会滋賀県病院		
		湖南病院		
		びわこ学園医療福祉センター野洲		
		市立野洲病院		
		こびらい生協診療所		
B群	甲賀	甲賀市立信楽中央病院		5
		公立甲賀病院	○	
		甲南病院		
		国立病院機構紫香楽病院		
		水口病院		
		生田病院		
		甲西リハビリ病院		
		あらまき内科クリニック		
		湖南市立石部診療所		
		医療生協こうせい駅前診療所		
	東近江	ウォーリス記念病院		
		近江八幡市立総合医療センター		
		滋賀八幡病院		
		青葉病院		
		近江温泉病院		
		神崎中央病院		
		国立病院機構東近江総合医療センター	○	
		湖東記念病院		
		東近江敬愛病院	○	
		東近江市立能登川病院		
		日野記念病院	○	
		竜王町国民健康保険診療所		
		湖東診療所		
		永源寺診療所		
		東近江市立蒲生医療センター		
		弓削MC		
	湖東	彦根市立病院	○	
		彦根中央病院		
		友仁山崎病院		
		徳田医院		
		豊郷病院		
	湖北	市立長浜病院		
		セフィロト病院		
		長浜赤十字病院		
		長浜市立湖北病院		
		中之郷診療所		
		にしあざい診療所		
		ケアセンターいぶき		
		近江診療所		
		浅井東診療所		
	湖西	今津病院		
		高島市民病院		
		朽木診療所		
マキノ病院				
県外	23愛知		1	
	27大阪		1	
県外計			2	
A群計			2	
B群計			5	
合計(A群+B群+県外)			9	

令和8年度専門研修プログラムにおける連携施設の状況一覧

精神科

圏域		A群		連携病院数		
		大津	湖南			
		基幹施設	滋賀医科大学医学部附属病院		滋賀県立精神医療センター	
連携施設						
R8定員数		6	1～3			
研修期間(月数)		36	36			
研修期間のうち、県外期間(月数)		30	24			
A群	大津	打出病院			7	
		市立大津市民病院				
		大津赤十字病院				
		大津赤十字志賀病院				
		堅田病院				
		滋賀医科大学医学部附属病院		○		
		滋賀里病院	○	○		
		地域医療機能推進機構滋賀病院				
		瀬田川病院	○	○		
		ひかり病院				
		琵琶湖病院	○	○		
		琵琶湖大橋病院				
		琵琶湖中央病院				
		琵琶湖養育院病院				
	山田整形外科病院					
	大津FC					
	桂川レディースクリニック					
	湖南	近江草津徳洲会病院				
		淡海医療センター				
		淡海ふれあい病院				
		滋賀県立精神医療センター	○			
		びわこ学園医療福祉センター草津				
		南草津野村病院				
		南草津病院				
		滋賀県立小児保健医療センター				
		滋賀県立総合病院		○		
		済生会守山市民病院				
		済生会滋賀県病院				
		湖南病院	○	○		
		びわこ学園医療福祉センター野洲				
		市立野洲病院				
		こびらい生協診療所				
B群		甲賀	甲賀市立信楽中央病院			5
			公立甲賀病院			
			甲南病院			
	国立病院機構紫香楽病院					
	水口病院		○	○		
	生田病院					
	甲西リハビリ病院					
	あらまき内科クリニック					
	湖南市立石部診療所					
	医療生協こうせい駅前診療所					
	東近江	ウォーリス記念病院				
		近江八幡市立総合医療センター				
		滋賀八幡病院	○	○		
		青葉病院				
		近江温泉病院				
		神崎中央病院				
		国立病院機構東近江総合医療センター				
		湖東記念病院				
		東近江敬愛病院				
		東近江市立能登川病院				
		日野記念病院				
		竜王町国民健康保険診療所				
		湖東診療所				
		永源寺診療所				
	東近江市立蒲生医療センター					
	弓削MC					
	湖東	彦根市立病院				
		彦根中央病院				
		友仁山崎病院				
		徳田医院				
	湖北	豊郷病院	○			
		市立長浜病院				
		セフィロト病院	○	○		
		長浜赤十字病院	○	○		
長浜市立湖北病院						
中之郷診療所						
にしあざい診療所						
ケアセンターいぶき						
近江診療所						
浅井東診療所						
湖西	今津病院					
	高島市民病院					
	朽木診療所					
県外	マキノ病院					
	09栃木		1			
	21岐阜	4				
	23愛知	1				
	24三重	1				
	26京都		1			
	27大阪		1			
県外計		6	3			
A群計		5	6			
B群計		5	4			
合計(A群+B群+県外)		16	13			

令和8年度専門研修プログラムにおける連携施設の状況一覧

外科

圏域		A群		連携 病院 数				
		大津						
		連携施設	基幹施設		大津赤十字病院	滋賀医科大学医学部附属病院		
R8定員数		10	12					
研修期間(月数)		36	36					
研修期間のうち、県外期間(月数)		0	30					
A群	大津	打出病院			5			
		市立大津市民病院		○				
		大津赤十字病院		○				
		大津赤十字志賀病院						
		堅田病院						
		滋賀医科大学医学部附属病院						
		滋賀里病院						
		地域医療機能推進機構滋賀病院		○				
		瀬田川病院						
		ひかり病院						
		琵琶湖病院						
		琵琶湖大橋病院						
		琵琶湖中央病院						
		琵琶湖養育院病院						
		山田整形外科病院						
		大津FC						
		桂川レディースクリニック						
	湖南	近江草津徳洲会病院						
		淡海医療センター		○				
		淡海ふれあい病院						
		滋賀県立精神医療センター						
		びわこ学園医療福祉センター草津						
		南草津野村病院						
		南草津病院						
		滋賀県立小児保健医療センター						
		滋賀県立総合病院	○	○				
		済生会守山市民病院						
		済生会滋賀県病院						
		湖南病院						
		びわこ学園医療福祉センター野洲						
		市立野洲病院						
		こひらい生協診療所						
		B群	甲賀	甲賀市立信楽中央病院				10
				公立甲賀病院			○	
	甲南病院							
	国立病院機構紫香楽病院							
	水口病院							
	生田病院							
	甲西リハビリ病院							
	あらまき内科クリニック							
	湖南市立石部診療所							
	医療生協こうせい駅前診療所							
	ウォーリス記念病院							
	近江八幡市立総合医療センター					○		
	東近江			滋賀八幡病院				
			青葉病院					
			近江温泉病院					
			神崎中央病院					
国立病院機構東近江総合医療センター				○				
湖東記念病院				○				
東近江敬愛病院								
東近江市立能登川病院								
日野記念病院				○				
竜王町国民健康保険診療所								
湖東診療所								
永源寺診療所								
東近江市立蒲生医療センター								
弓削MC								
湖東			彦根市立病院	○				
			彦根中央病院					
			友仁山崎病院					
	徳田医院							
	豊郷病院			○				
	市立長浜病院		○	○				
	セフィロト病院							
湖北	長浜赤十字病院		○	○				
	長浜市立湖北病院							
	中之郷診療所							
	にしあざい診療所							
	ケアセンターいぶき							
	近江診療所							
	浅井東診療所							
湖西	今津病院							
	高島市民病院		○					
	朽木診療所							
	マキノ病院							
県外	17石川				1			
	22静岡				1			
	26京都				8			
	27大阪				4			
	28兵庫			2				
	39高知			1				
	県外計	0		17				
A群計		1		5				
B群計		4		8				
合計(A群+B群+県外)		5		30				

令和8年度専門研修プログラムにおける連携施設の状況一覧

整形外科

圏域		基幹施設 連携施設	A群					B群	連携 病院 数		
			大津		湖南			東近江			
			大津赤十字病院	滋賀医科大学医学部附属病院	淡海医療センター	滋賀県立総合病院	済生会滋賀県病院	近江八幡市立総合医療センター			
R8定員数			5	6	3	4	9	3			
研修期間(月数)			48	45	12	42	48	45			
研修期間のうち、県外期間(月数)			24	39	24	36	36	0			
A群	大津	打出病院									
		市立大津市民病院									
		大津赤十字病院		○		○			○		
		大津赤十字志賀病院									
		堅田病院									
		滋賀医科大学医学部附属病院			○				○		
		滋賀里病院									
		地域医療機能推進機構滋賀病院		○		○			○		
		瀬田川病院									
		ひかり病院									
		琵琶湖病院									
		琵琶湖大橋病院					○				
		琵琶湖中央病院									
		琵琶湖養育院病院									
		山田整形外科病院									
		大津FC									
		桂川レディースクリニック									
	湖南	近江草津徳洲会病院									
		淡海医療センター		○					○		
		淡海ふれあい病院									
		滋賀県立精神医療センター									
		びわこ学園医療福祉センター草津									
		南草津野村病院									
		南草津病院									
		滋賀県立小児保健医療センター				○			○		
		滋賀県立総合病院	○	○		○			○		
		済生会守山市民病院									
		済生会滋賀県病院									
		湖南病院									
		びわこ学園医療福祉センター野洲									
		市立野洲病院									
		こひらい生協診療所									
B群	甲賀	甲賀市立信楽中央病院									
		公立甲賀病院	○	○		○			○		
		甲南病院									
		国立病院機構紫香楽病院									
		水口病院									
		生田病院									
		甲西リハビリ病院									
		あらまき内科クリニック									
		湖南市立石部診療所									
		医療生協こうせい駅前診療所									
		東近江	ウォーリス記念病院								
			近江八幡市立総合医療センター		○						
	滋賀八幡病院										
	青葉病院										
	近江温泉病院										
	神崎中央病院										
	国立病院機構東近江総合医療センター			○		○			○		
	湖東記念病院			○		○			○		
	東近江敬愛病院										
	東近江市立能登川病院										
	日野記念病院										
	竜王町国民健康保険診療所										
	湖東診療所										
	永源寺診療所										
	東近江市立蒲生医療センター										
	弓削MC										
	湖東	彦根市立病院									
		彦根中央病院									
		友仁山崎病院									
		徳田医院									
		豊郷病院									
	湖北	市立長浜病院	○	○		○			○		
セフィロト病院											
長浜赤十字病院		○	○		○			○			
長浜市立湖北病院											
中之郷診療所											
にしあざい診療所											
ケアセンターいぶき											
近江診療所											
浅井東診療所											
今津病院											
湖西	高島市民病院	○									
	朽木診療所										
	マキノ病院										
県外	01北海道			1							
	04宮城			1							
	14神奈川			1							
	18福井	2				1					
	26京都	7		4	4	5	5				
	27大阪			3	1		5				
	28兵庫			1							
	県外計	9		11	5	6	10		0		
A群計		1		4	5	1	2		6		
B群計		4		6	3	2	0		5		
合計(A群+B群+県外)		14		21	13	9	12		11		

令和8年度専門研修プログラムにおける連携施設の状況一覧

産婦人科

圏域		A群		連携 病院 数	
		大津			
連携施設		基幹施設	大津赤十字病院		滋賀医科大学医学部附属病院
R8定員数			3		10
研修期間(月数)			36	36	
研修期間のうち、県外期間(月数)			24	0	
A群	大津	打出病院			5
		市立大津市民病院			
		大津赤十字病院		○	
		大津赤十字志賀病院			
		堅田病院			
		滋賀医科大学医学部附属病院			
		滋賀里病院			
		地域医療機能推進機構滋賀病院			
		瀬田川病院			
		ひかり病院			
		琵琶湖病院			
		琵琶湖大橋病院			
		琵琶湖中央病院			
		琵琶湖養育院病院			
	湖南	山田整形外科病院			
		大津FC			
		桂川レディースクリニック	○		
		近江草津徳洲会病院			
		淡海医療センター	○	○	
		淡海ふれあい病院			
		滋賀県立精神医療センター			
		びわこ学園医療福祉センター草津			
		南草津野村病院			
		南草津病院			
		滋賀県立小児保健医療センター			
		滋賀県立総合病院	○	○	
済生会守山市民病院					
済生会滋賀県病院		○			
湖南病院					
びわこ学園医療福祉センター野洲					
市立野洲病院					
こびらい生協診療所					
B群	甲賀	甲賀市立信楽中央病院			3
		公立甲賀病院		○	
		甲南病院			
		国立病院機構紫香楽病院			
		水口病院			
		生田病院			
		甲西リハビリ病院			
		あらまき内科クリニック			
		湖南市立石部診療所			
		医療生協こうせい駅前診療所			
	東近江	ウォーリス記念病院			
		近江八幡市立総合医療センター		○	
		滋賀八幡病院			
		青葉病院			
		近江温泉病院			
		神崎中央病院			
		国立病院機構東近江総合医療センター			
		湖東記念病院			
		東近江敬愛病院			
		東近江市立能登川病院			
		日野記念病院			
		竜王町国民健康保険診療所			
		湖東診療所			
	永源寺診療所				
	東近江市立蒲生医療センター				
	弓削MC				
	湖東	彦根市立病院			
		彦根中央病院			
		友仁山崎病院			
		徳田医院			
		豊郷病院			
	湖北	市立長浜病院			
		セフィロト病院			
		長浜赤十字病院	○	○	
		長浜市立湖北病院			
		中之郷診療所			
		にしあざい診療所			
ケアセンターいぶき					
近江診療所					
湖西	浅井東診療所				
	今津病院				
	高島市民病院				
	朽木診療所				
マキノ病院					
県外	26京都		3		
	県外計		3	0	
A群計			3	4	
B群計			1	3	
合計(A群+B群+県外)			7	7	

眼科

圏域		A群		連携 病院 数	
		大津			
		連携施設	基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院
R8定員数		4			
研修期間(月数)		48			
研修期間のうち、県外期間(月数)		24			
A群	大津	打出病院			2
		市立大津市民病院			
		大津赤十字病院			
		大津赤十字志賀病院			
		堅田病院			
		滋賀医科大学医学部附属病院			
		滋賀里病院			
		地域医療機能推進機構滋賀病院	○		
		瀬田川病院			
		ひかり病院			
		琵琶湖病院			
		琵琶湖大橋病院			
		琵琶湖中央病院			
		琵琶湖養育院病院			
		山田整形外科病院			
		大津FC			
		桂川レディースクリニック			
	湖南	近江草津徳洲会病院			
		淡海医療センター	○		
		淡海ふれあい病院			
		滋賀県立精神医療センター			
		びわこ学園医療福祉センター草津			
		南草津野村病院			
		南草津病院			
		滋賀県立小児保健医療センター			
		滋賀県立総合病院			
		済生会守山市民病院			
		済生会滋賀県病院			
		湖南病院			
びわこ学園医療福祉センター野洲					
市立野洲病院					
こひらい生協診療所					
B群	甲賀	甲賀市立信楽中央病院		5	
		公立甲賀病院	○		
		甲南病院			
		国立病院機構紫香楽病院			
		水口病院			
		生田病院			
		甲西リハビリ病院			
		あらまき内科クリニック			
		湖南市立石部診療所			
		医療生協こうせい駅前診療所			
		ウォーリス記念病院			
		近江八幡市立総合医療センター	○		
		滋賀八幡病院			
	青葉病院				
	近江温泉病院				
	神崎中央病院				
	国立病院機構東近江総合医療センター	○			
	湖東記念病院				
	東近江敬愛病院				
	東近江市立能登川病院				
	日野記念病院				
	竜王町国民健康保険診療所				
	湖東診療所				
	永源寺診療所				
	東近江市立蒲生医療センター				
	弓削MC				
	湖東	彦根市立病院	○		
		彦根中央病院			
		友仁山崎病院			
		徳田医院			
		豊郷病院	○		
	湖北	市立長浜病院			
		セフィロト病院			
		長浜赤十字病院			
		長浜市立湖北病院			
		中之郷診療所			
		にしあざい診療所			
		ケアセンターいぶき			
		近江診療所			
		浅井東診療所			
		今津病院			
	湖西	高島市民病院			
		朽木診療所			
		マキノ病院			
	県外	26京都	県外計		1
	A群計				2
B群計			5		
合計(A群+B群+県外)			8		

耳鼻咽喉科

圏域		A群			連携病院数	
		大津	湖南			
			滋賀医科大学医学部附属病院	淡海医療センター		滋賀県立総合病院
基幹施設						
連携施設						
R8定員数		6	1	5		
研修期間(月数)		48	48	48		
研修期間のうち、県外期間(月数)		48	42	36		
A群	大津	打出病院				4
		市立大津市民病院				
		大津赤十字病院			○	
		大津赤十字志賀病院				
		堅田病院				
		滋賀医科大学医学部附属病院		○		
		滋賀里病院				
		地域医療機能推進機構滋賀病院	○			
		瀬田川病院				
		ひかり病院				
		琵琶湖病院				
		琵琶湖大橋病院				
		琵琶湖中央病院				
		琵琶湖養育院病院				
		山田整形外科病院				
	湖南	大津FC				
		桂川レディースクリニック				
		近江草津徳洲会病院				
		淡海医療センター	○			
		淡海ふれあい病院				
		滋賀県立精神医療センター				
		びわこ学園医療福祉センター草津				
		南草津野村病院				
		南草津病院				
		滋賀県立小児保健医療センター				
		滋賀県立総合病院				
		済生会守山市民病院				
		済生会滋賀県病院				
		湖南病院				
		びわこ学園医療福祉センター野洲				
市立野洲病院						
こびらい生協診療所						
B群	甲賀	甲賀市立信楽中央病院			6	
		公立甲賀病院	○			
		甲南病院				
		国立病院機構紫香楽病院				
		水口病院				
		生田病院				
		甲西リハビリ病院				
		あまき内科クリニック				
		湖南市立石部診療所				
		医療生協こうせい駅前診療所				
		東近江	ウォーリス記念病院			
			近江八幡市立総合医療センター			
	滋賀八幡病院					
	青葉病院					
	近江温泉病院					
	神崎中央病院					
	国立病院機構東近江総合医療センター		○			
	湖東記念病院					
	東近江敬愛病院					
	東近江市立能登川病院					
	日野記念病院		○			
	竜王町国民健康保険診療所					
	湖東	湖東診療所				
		永源寺診療所				
		東近江市立蒲生医療センター				
		弓削MC				
		彦根市立病院	○			
	湖北	彦根中央病院				
		友仁山崎病院				
		徳田医院				
豊郷病院						
市立長浜病院		○				
湖西	セフィロト病院					
	長浜赤十字病院	○				
	長浜市立湖北病院					
	中之郷診療所					
	にしあざい診療所					
県外	ケアセンターいぶき					
	近江診療所					
	浅井東診療所					
	今津病院					
	高島市民病院					
	朽木診療所					
	マキノ病院					
26京都		1	1	1		
27大阪		1		3		
28兵庫				1		
30和歌山				1		
31鳥取			1			
33岡山				1		
県外計		2	2	7		
A群計		2	1	1		
B群計		6	0	0		
合計(A群+B群+県外)		10	3	8		

令和8年度専門研修プログラムにおける連携施設の状況一覧

泌尿器科

圏域		基幹施設	A群	B群	連携 病院 数
			大津	東近江	
連携施設			滋賀医科大学医学部附属病院	近江八幡市立総合医療センター	
R8定員数			7	2	
研修期間(月数)			48	48	
研修期間のうち、県外期間(月数)			0	36	
A群	大津	打出病院			5
		市立大津市民病院	○		
		大津赤十字病院			
		大津赤十字志賀病院			
		堅田病院			
		滋賀医科大学医学部附属病院			
		滋賀里病院			
		地域医療機能推進機構滋賀病院	○		
		瀬田川病院			
		ひかり病院			
		琵琶湖病院			
		琵琶湖大橋病院			
		琵琶湖中央病院			
		琵琶湖養育院病院			
		山田整形外科病院			
		大津FC			
		桂川レディースクリニック			
	湖南	近江草津徳洲会病院			
		淡海医療センター	○		
		淡海ふれあい病院			
		滋賀県立精神医療センター			
		びわこ学園医療福祉センター草津			
		南草津野村病院			
		南草津病院			
		滋賀県立小児保健医療センター			
		滋賀県立総合病院			
		済生会守山市民病院			
		済生会滋賀県病院	○		
		湖南病院			
		びわこ学園医療福祉センター野洲			
		市立野洲病院	○		
		こびらい生協診療所			
B群	甲賀	甲賀市立信楽中央病院			9
		公立甲賀病院	○		
		甲南病院			
		国立病院機構紫香楽病院			
		水口病院			
		生田病院			
		甲西リハビリ病院			
		あらまき内科クリニック			
		湖南市立石部診療所			
		医療生協こうせい駅前診療所			
	東近江	ウォーリス記念病院			
		近江八幡市立総合医療センター			
		滋賀八幡病院			
		青葉病院			
		近江温泉病院			
		神崎中央病院			
		国立病院機構東近江総合医療センター	○		
		湖東記念病院			
		東近江敬愛病院			
		東近江市立能登川病院			
		日野記念病院	○		
		竜王町国民健康保険診療所			
		湖東診療所			
		永源寺診療所			
		東近江市立蒲生医療センター			
		同削MC			
	湖東	彦根市立病院	○		
		彦根中央病院			
		友仁山崎病院			
		徳田医院			
		豊郷病院	○		
	湖北	市立長浜病院	○		
		セフィロト病院	○		
		長浜赤十字病院	○		
		長浜市立湖北病院		○	
		中之郷診療所			
		にしあざい診療所			
		ケアセンターいぶき			
		近江診療所			
		浅井東診療所			
	湖西	今津病院			
		高島市民病院	○		
		朽木診療所			
		マキノ病院			
県外	26京都				8
	30和歌山				1
		県外計	0		9
A群計			5		0
B群計			8		1
合計(A群+B群+県外)			13		10

脳神経外科

圏域		A群		連携 病院 数
		大津		
		連携施設	基幹施設 滋賀医科大学医学部附属病院	
R8定員数		7		
研修期間(月数)		48		
研修期間のうち、県外期間(月数)		48		
A群	大津	打出病院		2
		市立大津市民病院		
		大津赤十字病院	○	
		大津赤十字志賀病院		
		堅田病院		
		滋賀医科大学医学部附属病院		
		滋賀里病院		
		地域医療機能推進機構滋賀病院		
		瀬田川病院		
		ひかり病院		
		琵琶湖病院		
		琵琶湖大橋病院		
		琵琶湖中央病院		
		琵琶湖養育院病院		
	山田整形外科病院			
	湖南	大津FC		
		桂川レディースクリニック		
		近江草津徳洲会病院		
		淡海医療センター	○	
		淡海ふれあい病院		
		滋賀県立精神医療センター		
		びわこ学園医療福祉センター草津		
		南草津野村病院		
		南草津病院		
		滋賀県立小児保健医療センター		
		滋賀県立総合病院		
		済生会守山市民病院		
済生会滋賀県病院				
湖南病院				
びわこ学園医療福祉センター野洲				
市立野洲病院				
こびらい生協診療所				
B群	甲賀	甲賀市立信楽中央病院		5
		公立甲賀病院	○	
		甲南病院		
		国立病院機構紫香楽病院		
		水口病院		
		生田病院		
		甲西リハビリ病院		
		あらまき内科クリニック		
		湖南市立石部診療所		
		医療生協こうせい駅前診療所		
	東近江	ウォーリス記念病院		
		近江八幡市立総合医療センター	○	
		滋賀八幡病院		
		青葉病院		
		近江温泉病院		
		神崎中央病院		
		国立病院機構東近江総合医療センター		
		湖東記念病院	○	
		東近江敬愛病院		
		東近江市立能登川病院		
		日野記念病院		
		竜王町国民健康保険診療所		
		湖東診療所		
	永源寺診療所			
	東近江市立蒲生医療センター			
	弓削MC			
	湖東	彦根市立病院		
彦根中央病院				
友仁山崎病院				
徳田医院				
豊郷病院				
湖北	市立長浜病院			
	セフィロ病院			
	長浜赤十字病院	○		
	長浜市立湖北病院			
	中之郷診療所			
	にしあざい診療所			
	ケアセンターいぶき			
	近江診療所			
湖西	浅井東診療所			
	今津病院			
	高島市民病院	○		
	朽木診療所			
マキノ病院				
県外	22静岡		1	
	24三重		1	
	26京都		6	
	27大阪		4	
	29奈良		1	
	33岡山		1	
	40福岡		1	
県外計			15	
A群計			2	
B群計			5	
合計(A群+B群+県外)			22	

放射線科

圏域			A群		連携病院数	
			大津			
			連携施設	基幹施設		大津赤十字病院
R8定員数			3	6		
研修期間(月数)			36	36		
研修期間のうち、県外期間(月数)			30	24		
A群	大津	打出病院				
		市立大津市民病院	○	○		
		大津赤十字病院				
		大津赤十字志賀病院				
		堅田病院				
		滋賀医科大学医学部附属病院	○			
		滋賀里病院				
		地域医療機能推進機構滋賀病院				
		瀬田川病院				
		ひかり病院				
		琵琶湖病院				
		琵琶湖大橋病院				
		琵琶湖中央病院				
		琵琶湖養育院病院				
		山田整形外科病院				
		大津FC				
		桂川レディースクリニック				
	湖南	近江草津徳洲会病院				
		淡海医療センター			○	
		淡海ふれあい病院				
		滋賀県立精神医療センター				
		びわこ学園医療福祉センター草津				
		南草津野村病院				
		南草津病院				
		滋賀県立小児保健医療センター				
		滋賀県立総合病院	○		○	
		済生会守山市民病院				
		済生会滋賀県病院				
		湖南病院				
		びわこ学園医療福祉センター野洲				
		市立野洲病院				
		こびらい生協診療所				
B群	甲賀	甲賀市立信楽中央病院				
		公立甲賀病院			○	
		甲南病院				
		国立病院機構紫香楽病院				
		水口病院				
		生田病院				
		甲西リハビリ病院				
		あらまき内科クリニック				
		湖南市立石部診療所				
		医療生協こうせい駅前診療所				
		東近江	ウォーリス記念病院			
			近江八幡市立総合医療センター			○
	滋賀八幡病院					
	青葉病院					
	近江温泉病院					
	神崎中央病院					
	国立病院機構東近江総合医療センター					
	湖東記念病院					
	東近江敬愛病院					
	東近江市立能登川病院					
	日野記念病院					
	竜王町国民健康保険診療所					
	湖東診療所					
	永源寺診療所					
	東近江市立蒲生医療センター					
	弓削MC					
	湖東	彦根市立病院				
		彦根中央病院				
		友仁山崎病院				
		徳田医院				
	湖北	豊郷病院				
		市立長浜病院			○	
セフィロト病院						
長浜赤十字病院				○		
長浜市立湖北病院						
中之郷診療所						
にしあざい診療所						
ケアセンターいぶき						
近江診療所						
浅井東診療所						
湖西	今津病院					
	高島市民病院			○		
	朽木診療所					
県外	マキノ病院					
	23愛知			1		
	26京都	4		5		
	27大阪			3		
	28兵庫	2		1		
県外計			6		10	
A群計			3		3	
B群計			0		5	
合計(A群+B群+県外)			9		18	

麻酔科

麻酔科 1/2

圏域		A群						
		大津			湖南			
		連携施設	基幹施設	市立大津市民病院	大津赤十字病院	滋賀医科大学医学部附属病院	滋賀県立総合病院	済生会滋賀県病院
R8定員数			2	3	15	2	5	
研修期間(月数)			48	48	48	48	48	
研修期間のうち、県外期間(月数)			42	24	36	12	24	
A群	大津	打出病院						
		市立大津市民病院			○		○	○
		大津赤十字病院	○				○	
		大津赤十字志賀病院						
		堅田病院						
		滋賀医科大学医学部附属病院						
		滋賀里病院						
		地域医療機能推進機構滋賀病院				○		
		瀬田川病院						
		ひかり病院						
		琵琶湖病院						
		琵琶湖大橋病院						
		琵琶湖中央病院						
		琵琶湖養育院病院						
		山田整形外科病院						
		大津FC						
		湖南	桂川レディースクリニック					
	近江草津徳洲会病院					○		
	淡海医療センター					○		○
	淡海ふれあい病院							
	滋賀県立精神医療センター							
	びわこ学園医療福祉センター草津							
	南草津野村病院							
	南草津病院							
	滋賀県立小児保健医療センター							
	滋賀県立総合病院		○	○				
	済生会守山市民病院							
	済生会滋賀県病院		○		○			
	湖南病院							
	びわこ学園医療福祉センター野洲							
	市立野洲病院							
	こびらい生協診療所							
B群	甲賀	甲賀市立信楽中央病院						
		公立甲賀病院				○		
		甲南病院						
		国立病院機構紫香楽病院						
		水口病院						
		生田病院						
		甲西リハビリ病院						
		あらまき内科クリニック						
		湖南市立石部診療所						
		医療生協こうせい駅前診療所						
	東近江	ウォーリス記念病院						
		近江八幡市立総合医療センター						○
		滋賀八幡病院						
		青葉病院						
		近江温泉病院						
		神崎中央病院						
		国立病院機構東近江総合医療センター				○		
		湖東記念病院				○		
		東近江敬愛病院						
		東近江市立能登川病院						
		日野記念病院				○		
		竜王町国民健康保険診療所						
		湖東診療所						
		永源寺診療所						
		東近江市立蒲生医療センター						
	弓削MC							
	湖東	彦根市立病院				○		
		彦根中央病院						
		友仁山崎病院						
		徳田医院						
		豊郷病院						
	湖北	市立長浜病院				○		
セフィロト病院								
長浜赤十字病院					○		○	
長浜市立湖北病院								
中之郷診療所								
にしあざい診療所								
ケアセンターいぶき								
近江診療所								
浅井東診療所								
湖西	今津病院							
	高島市民病院				○			
	朽木診療所							
	マキノ病院							
県外	13東京		1					
	17石川					1		
	26京都		5	7		1	3	
	27大阪					6		
	県外計		6	7		8	3	
A群計			3	2		5	2	
B群計			0	0		8	0	
合計(A群+B群+県外)			9	9		21	5	

令和8年度専門研修プログラムにおける連携施設の状況一覧

麻酔科

麻酔科 2/2

圏域		B群		連携 病院 数
		東近江		
		基幹施設	近江八幡市立総合医療センター	
	連携施設			
R8定員数			5	
研修期間(月数)			48	
研修期間のうち、県外期間(月数)			36	
A群	大津	打出病院		8
		市立大津市民病院		
		大津赤十字病院		
		大津赤十字志賀病院		
		堅田病院		
		滋賀医科大学医学部附属病院		
		滋賀里病院		
		地域医療機能推進機構滋賀病院		
		瀬田川病院		
		ひかり病院		
		琵琶湖病院		
		琵琶湖大橋病院		
		琵琶湖中央病院		
		琵琶湖養育院病院		
	湖南	山田整形外科病院		
		大津FC		
		桂川レディースクリニック		
		近江草津徳洲会病院		
		淡海医療センター	○	
		淡海ふれあい病院		
		滋賀県立精神医療センター		
		びわこ学園医療福祉センター草津		
		南草津野村病院		
		南草津病院		
		滋賀県立小児保健医療センター		
		滋賀県立総合病院		
		済生会守山市市民病院		
済生会滋賀県病院	○			
B群	甲賀	湖南病院		9
		びわこ学園医療福祉センター野洲		
		市立野洲病院		
		こびらい生協診療所		
		甲賀市立信楽中央病院		
		公立甲賀病院		
		甲南病院		
		国立病院機構紫香楽病院		
		水口病院		
		生田病院		
		甲西リハビリ病院		
		あらまき内科クリニック		
		湖南市立石部診療所		
		医療生協こうせい駅前診療所		
	東近江	ウォーリス記念病院		
		近江八幡市立総合医療センター		
		滋賀八幡病院		
		青葉病院		
		近江温泉病院		
		神崎中央病院		
		国立病院機構東近江総合医療センター		
		湖東記念病院		
		東近江敬愛病院		
		東近江市立能登川病院		
		日野記念病院		
		竜王町国民健康保険診療所		
		湖東診療所		
永源寺診療所				
東近江市立蒲生医療センター				
弓削MC				
湖東	彦根市立病院			
	彦根中央病院			
	友仁山崎病院			
	徳田医院			
	豊郷病院			
	湖北	市立長浜病院		
		セフィロト病院	○	
		長浜赤十字病院		
		長浜市立湖北病院		
		中之郷診療所		
		にしあざい診療所		
		ケアセンターいぶき		
		近江診療所		
湖西	浅井東診療所			
	今津病院			
	高島市民病院			
	朽木診療所			
県外	マキノ病院			
	13東京			
	17石川			
	26京都			
	27大阪			
県外計			7	
A群計			2	
B群計			1	
合計(A群+B群+県外)			10	

病理診断科

圏域			A群	連携 病院 数			
			大津				
		連携施設	基幹施設	滋賀医科大学医学部附属病院			
R8定員数			2				
研修期間(月数)			36				
研修期間のうち、県外期間(月数)			36				
A群	大津	打出病院		4			
		市立大津市民病院	○				
		大津赤十字病院					
		大津赤十字志賀病院					
		堅田病院					
		滋賀医科大学医学部附属病院					
		滋賀里病院					
		地域医療機能推進機構滋賀病院	○				
		瀬田川病院					
		ひかり病院					
		琵琶湖病院					
		琵琶湖大橋病院					
		琵琶湖中央病院					
		琵琶湖養育院病院					
		山田整形外科病院					
		大津FC					
		桂川レディースクリニック					
	湖南	近江草津徳洲会病院					
		淡海医療センター	○				
		淡海ふれあい病院					
		滋賀県立精神医療センター					
		びわこ学園医療福祉センター草津					
		南草津野村病院					
		南草津病院					
		滋賀県立小児保健医療センター					
		滋賀県立総合病院					
		済生会守山市民病院					
		済生会滋賀県病院	○				
		湖南病院					
		びわこ学園医療福祉センター野洲					
		市立野洲病院					
		こびらい生協診療所					
		B群	甲賀		甲賀市立信楽中央病院		6
					公立甲賀病院	○	
甲南病院							
国立病院機構紫香楽病院							
水口病院							
生田病院							
甲西リハビリ病院							
あらまき内科クリニック							
湖南市立石部診療所							
医療生協こうせい駅前診療所							
東近江	ウォーリス記念病院						
	近江八幡市立総合医療センター			○			
	滋賀八幡病院						
	青葉病院						
	近江温泉病院						
	神崎中央病院						
	国立病院機構東近江総合医療センター		○				
	湖東記念病院						
	東近江敬愛病院						
	東近江市立能登川病院						
	日野記念病院		○				
	竜王町国民健康保険診療所						
	湖東診療所						
	永源寺診療所						
東近江市立蒲生医療センター							
弓削MC							
湖東	彦根市立病院		○				
	彦根中央病院						
	友仁山崎病院						
	徳田医院						
	豊郷病院						
湖北	市立長浜病院						
	セフィロト病院						
	長浜赤十字病院		○				
	長浜市立湖北病院						
	中之郷診療所						
	にしあざい診療所						
	ケアセンターいぶき						
	近江診療所						
	浅井東診療所						
	今津病院						
湖西	高島市民病院						
	朽木診療所						
	マキノ病院						
県外	13東京		3				
	26京都		1				
	27大阪		2				
	28兵庫		1				
	県外計		7				
A群計			4				
B群計			6				
合計(A群+B群+県外)			17				

臨床検査科

圏域			B群		連携 病院 数
			湖東	彦根市立病院	
連携施設			基幹施設		
R8定員数			0		
研修期間(月数)			36		
研修期間のうち、県外期間(月数)			0		
A群	大津	打出病院			2
		市立大津市民病院			
		大津赤十字病院			
		大津赤十字志賀病院			
		堅田病院			
		滋賀医科大学医学部附属病院	○		
		滋賀里病院			
		地域医療機能推進機構滋賀病院			
		瀬田川病院			
		ひかり病院			
		琵琶湖病院			
		琵琶湖大橋病院			
		琵琶湖中央病院			
		琵琶湖養育院病院			
	湖南	山田整形外科病院			
		大津FC			
		桂川レディースクリニック			
		近江草津徳洲会病院			
		淡海医療センター			
		淡海ふれあい病院			
		滋賀県立精神医療センター			
		びわこ学園医療福祉センター草津			
		南草津野村病院			
		南草津病院			
		滋賀県立小児保健医療センター			
		滋賀県立総合病院	○		
済生会守山市民病院					
済生会滋賀県病院					
湖南病院					
びわこ学園医療福祉センター野洲					
市立野洲病院					
こびらい生協診療所					
B群	甲賀	甲賀市立信楽中央病院			0
		公立甲賀病院			
		甲南病院			
		国立病院機構紫香楽病院			
		水口病院			
		生田病院			
		甲西リハビリ病院			
		あらまき内科クリニック			
		湖南市立石部診療所			
		医療生協こうせい駅前診療所			
	東近江	ウォーリス記念病院			
		近江八幡市立総合医療センター			
		滋賀八幡病院			
		青葉病院			
		近江温泉病院			
		神崎中央病院			
		国立病院機構東近江総合医療センター			
		湖東記念病院			
		東近江敬愛病院			
		東近江市立能登川病院			
		日野記念病院			
		竜王町国民健康保険診療所			
		湖東診療所			
		永源寺診療所			
		東近江市立蒲生医療センター			
		弓削MC			
	湖東	彦根市立病院			
		彦根中央病院			
		友仁山崎病院			
		徳田医院			
		豊郷病院			
		市立長浜病院			
	湖北	セフィロト病院			
		長浜赤十字病院			
長浜市立湖北病院					
中之郷診療所					
にしあざい診療所					
ケアセンターいぶき					
近江診療所					
浅井東診療所					
湖西	今津病院				
	高島市民病院				
	朽木診療所				
マキノ病院					
県外		県外計	0		
A群計			2		
B群計			0		
合計(A群+B群+県外)			2		

救急科

圏域		A群			連携 病院 数
		大津		湖南	
連携施設		大津赤十字病院	滋賀医科大学医学部附属病院	済生会滋賀県病院	
R8定員数		4	10	5	
研修期間(月数)		36	36	36	
研修期間のうち、県外期間(月数)		24	24	24	
A群	大津	打出病院		○	5
		市立大津市民病院	○		
		大津赤十字病院			
		大津赤十字志賀病院			
		堅田病院			
		滋賀医科大学医学部附属病院		○	
		滋賀里病院			
		地域医療機能推進機構滋賀病院			
		瀬田川病院			
		ひかり病院			
		琵琶湖病院			
		琵琶湖大橋病院			
		琵琶湖中央病院			
		琵琶湖養育院病院			
		山田整形外科病院			
		大津FC			
		桂川レディースクリニック			
	湖南	近江草津徳洲会病院	○		
		淡海医療センター			
		淡海ふれあい病院			
		滋賀県立精神医療センター			
		びわこ学園医療福祉センター草津			
		南草津野村病院			
		南草津病院			
		滋賀県立小児保健医療センター			
		滋賀県立総合病院	○		
		済生会守山市民病院			
		済生会滋賀県病院	○		
		湖南病院			
B群	甲賀	ひわこ学園医療福祉センター野洲			
		市立野洲病院			
		こびらい生協診療所			
		甲賀市立信楽中央病院			
		公立甲賀病院	○		
		甲南病院			
		国立病院機構紫香楽病院			
		水口病院			
		生田病院			
		甲西リハビリ病院			
	東近江	あらまき内科クリニック			
		湖南市立石部診療所			
		医療生協こうせい駅前診療所			
		ウオーリス記念病院			
		近江八幡市立総合医療センター	○	○	
		滋賀八幡病院			
		青葉病院			
		近江温泉病院			
		神崎中央病院			
		国立病院機構東近江総合医療センター	○		
		湖東記念病院			
		東近江敬愛病院			
		東近江市立能登川病院			
		日野記念病院			
	湖東	竜王町国民健康保険診療所			
		湖東診療所			
		永源寺診療所			
		東近江市立蒲生医療センター			
		同割MC			
	湖北	彦根市立病院			
		彦根中央病院			
		友仁山崎病院			
		徳田医院			
		豊郷病院			
		市立長浜病院			
		セフィロト病院			
		長浜赤十字病院	○	○	
	湖西	長浜市立湖北病院			
		中之郷診療所			
		にしあざい診療所			
		ケアセンターいぶき			
		近江診療所			
県外		浅井東診療所			6
		今津病院			
		高島市民病院			
		朽木診療所			
		マキノ病院			
		01北海道		1	
		23愛知	1		
		26京都	2	8	
		27大阪		1	
		28兵庫	1		
		29奈良		1	
		34広島		1	
		40福岡		1	
		46鹿児島		1	
		47沖縄		1	
	県外計		4	15	3
A群計		1	3	2	
B群計		1	4	1	
合計(A群+B群+県外)		6	22	6	

令和8年度専門研修プログラムにおける連携施設の状況一覧

形成外科

圏域		A群		連携病院数
		大津		
連携施設		基幹施設	滋賀医科大学医学部附属病院	
R8定員数		3		
研修期間(月数)		48		
研修期間のうち、県外期間(月数)		42		
A群	大津	打出病院		3
		市立大津市民病院		
		大津赤十字病院	○	
		大津赤十字志賀病院		
		堅田病院		
		滋賀医科大学医学部附属病院		
		滋賀里病院		
		地域医療機能推進機構滋賀病院	○	
		瀬田川病院		
		ひかり病院		
		琵琶湖病院		
		琵琶湖大橋病院		
		琵琶湖中央病院		
		琵琶湖養育院病院		
		山田整形外科病院		
		大津FC		
		桂川レディースクリニック		
	湖南	近江草津徳洲会病院		
		淡海医療センター		
		淡海ふれあい病院		
		滋賀県立精神医療センター		
		びわこ学園医療福祉センター草津		
		南草津野村病院		
		南草津病院		
		滋賀県立小児保健医療センター		
		滋賀県立総合病院	○	
		済生会守山市民病院		
		済生会滋賀県病院		
		湖南病院		
		びわこ学園医療福祉センター野洲		
		市立野洲病院		
		こひらい生協診療所		
B群	甲賀	甲賀市立信楽中央病院		1
		公立甲賀病院		
		甲南病院		
		国立病院機構紫香楽病院		
		水口病院		
		生田病院		
		甲西リハビリ病院		
		あらまき内科クリニック		
		湖南市立石部診療所		
		医療生協こうせい駅前診療所		
	東近江	ウォーリス記念病院		
		近江八幡市立総合医療センター		
		滋賀八幡病院		
		青葉病院		
		近江温泉病院		
		神崎中央病院		
		国立病院機構東近江総合医療センター		
		湖東記念病院		
		東近江敬愛病院		
		東近江市立能登川病院		
		日野記念病院		
		竜王町国民健康保険診療所		
		湖東診療所		
		永源寺診療所		
		東近江市立蒲生医療センター		
		弓削MC		
	湖東	彦根市立病院		
		彦根中央病院		
		友仁山崎病院		
		徳田医院		
		豊郷病院		
	湖北	市立長浜病院		
セフィロト病院				
長浜赤十字病院		○		
長浜市立湖北病院				
中之郷診療所				
にしあざい診療所				
ケアセンターいぶき				
近江診療所				
浅井東診療所				
湖西	今津病院			
	高島市民病院			
	朽木診療所			
	マキノ病院			
県外	26京都		2	
	27大阪		1	
	県外計		3	
A群計			3	
B群計			1	
合計(A群+B群+県外)			7	

令和8年度専門研修プログラムにおける連携施設の状況一覧

リハビリテーション科

圏域		A群		連携病院数
		大津		
		基幹施設	滋賀医科大学医学部附属病院	
連携施設				
R8定員数			2	
研修期間(月数)			36	
研修期間のうち、県外期間(月数)			24	
A群	大津	打出病院		3
		市立大津市民病院		
		大津赤十字病院		
		大津赤十字志賀病院		
		堅田病院		
		滋賀医科大学医学部附属病院		
		滋賀里病院		
		地域医療機能推進機構滋賀病院		
		瀬田川病院		
		ひかり病院		
		琵琶湖病院		
		琵琶湖大橋病院		
		琵琶湖中央病院		
		琵琶湖養育院病院		
		山田整形外科病院		
	湖南	大津FC		
		桂川レディースクリニック		
		近江草津徳洲会病院		
		淡海医療センター		
		淡海ふれあい病院		
		滋賀県立精神医療センター		
		びわこ学園医療福祉センター草津		
		南草津野村病院		
		南草津病院		
		滋賀県立小児保健医療センター		
		滋賀県立総合病院	○	
		済生会守山市民病院	○	
済生会滋賀県病院				
湖南病院				
びわこ学園医療福祉センター野洲				
市立野洲病院	○			
こびらい生協診療所				
B群	甲賀	甲賀市立信楽中央病院		3
		公立甲賀病院	○	
		甲南病院		
		国立病院機構紫香楽病院		
		水口病院		
		生田病院		
		甲西リハビリ病院		
		あらまき内科クリニック		
		湖南市立石部診療所		
		医療生協こうせい駅前診療所		
	東近江	ウォーリス記念病院	○	
		近江八幡市立総合医療センター	○	
		滋賀八幡病院		
		青葉病院		
		近江温泉病院		
		神崎中央病院		
		国立病院機構東近江総合医療センター		
		湖東記念病院		
		東近江敬愛病院		
		東近江市立能登川病院		
		日野記念病院		
		竜王町国民健康保険診療所		
		湖東診療所		
		永源寺診療所		
		東近江市立蒲生医療センター		
	湖東	弓削MC		
		彦根市立病院		
		彦根中央病院		
		友仁山崎病院		
		徳田医院		
	湖北	豊郷病院		
		市立長浜病院		
		セフィロト病院		
		長浜赤十字病院		
		長浜市立湖北病院		
		中之郷診療所		
にしあざい診療所				
ケアセンターいぶき				
近江診療所				
浅井東診療所				
湖西	今津病院			
	高島市民病院			
	朽木診療所			
	マキノ病院			
	県外		県外計	0
A群計			3	
B群計			3	
合計(A群+B群+県外)			6	

総合診療科

総合診療科1/2

圏域		A群					
		大津					
		基幹施設 連携施設	大津赤十字病院	滋賀医科大学医学部附属病院	地域医療機能推進機構滋賀病院	大津ファミリークリニック	
R8定員数		6	5	2	2		
研修期間(月数)		36	36	36	48		
研修期間のうち、県外期間(月数)		24	24	0	32		
A群	大津	打出病院					
		市立大津市民病院					
		大津赤十字病院		○			
		大津赤十字志賀病院	○	○			
		堅田病院					
		滋賀医科大学医学部附属病院	○		○		
		滋賀里病院					
		地域医療機能推進機構滋賀病院		○			
		瀬田川病院					
		ひかり病院					
		琵琶湖病院					
		琵琶湖大橋病院					
		琵琶湖中央病院					
		琵琶湖養育院病院					
	山田整形外科病院						
	大津FC						
	桂川レディースクリニック						
	湖南	近江草津徳洲会病院					
		淡海医療センター					
		淡海ふれあい病院					
		滋賀県立精神医療センター					
		びわこ学園医療福祉センター草津					
		南草津野村病院					
		南草津病院					
		滋賀県立小児保健医療センター					
		滋賀県立総合病院					
		済生会守山市民病院					
		済生会滋賀県病院					
		湖南病院					
		びわこ学園医療福祉センター野洲					
		市立野洲病院			○		
		こびらい生協診療所					
B群		甲賀	甲賀市立信楽中央病院				
			公立甲賀病院		○		
			甲南病院				
	国立病院機構紫香楽病院						
	水口病院						
	生田病院						
	甲西リハビリ病院						
	あらまき内科クリニック						
	湖南市立石部診療所						
	医療生協こうせい駅前診療所						
	東近江	ウォーリス記念病院					
		近江八幡市立総合医療センター					
		滋賀八幡病院					
		青葉病院					
		近江温泉病院					
		神崎中央病院					
		国立病院機構東近江総合医療センター		○			
		湖東記念病院					
		東近江敬愛病院					
		東近江市立能登川病院					
		日野記念病院					
		竜王町国民健康保険診療所					
		湖東診療所					
		永源寺診療所					
		東近江市立蒲生医療センター					
		弓削MC	○	○	○		
	湖東	彦根市立病院					
		彦根中央病院					
		友仁山崎病院					
		徳田医院					
		豊郷病院					
	湖北	市立長浜病院					
		セフィロト病院					
		長浜赤十字病院		○			
		長浜市立湖北病院	○	○			
		中之郷診療所					
		にしあざい診療所					
		ケアセンターいぶき					
		近江診療所					
	湖西	浅井東診療所	○	○	○		
		今津病院					
		高島市民病院		○			
		朽木診療所					
	マキノ病院						
県外	01北海道	4	2				
	21岐阜	4					
	26京都				2		
	27大阪						
	28兵庫	1					
	29奈良		1				
	47沖縄	1					
県外計		10	3	0	2		
A群計		2	3	2	0		
B群計		3	7	2	0		
合計(A群+B群+県外)		15	13	4			

総合診療科

総合診療科2/2

圏域		連携施設	B群					連携病院数
			東近江	湖北			湖西	
				弓削メディカルクリニック	湖北病院	にしあざい診療所		
R8定員数			10	2	2	5	2	
研修期間(月数)			36	36	48	36	36	
研修期間のうち、県外期間(月数)			24	0	0	24	0	
A群	大津	打出病院						6
		市立大津市民病院						
		大津赤十字病院	○				○	
		大津赤十字志賀病院						
		堅田病院						
		滋賀医科大学医学部附属病院	○					
		滋賀里病院						
		地域医療機能推進機構滋賀病院	○					
		瀬田川病院						
		ひかり病院						
		琵琶湖病院						
		琵琶湖大橋病院						
		琵琶湖中央病院						
		琵琶湖養育院病院						
		山田整形外科病院						
		大津FC						
		桂川レディースクリニック						
	湖南	近江草津徳洲会病院						
		淡海医療センター						
		淡海ふれあい病院						
		滋賀県立精神医療センター						
		びわこ学園医療福祉センター草津						
		南草津野村病院						
		南草津病院						
		滋賀県立小児保健医療センター						
		滋賀県立総合病院						
		済生会守山市民病院						
		済生会滋賀県病院	○					
		湖南病院						
		びわこ学園医療福祉センター野洲						
		市立野洲病院						
		こびらい生協診療所						
B群	甲賀	甲賀市立信楽中央病院	○					23
		公立甲賀病院	○					
		甲南病院	○					
		国立病院機構紫香楽病院						
		水口病院						
		生田病院						
		甲西リハビリ病院						
		あらまき内科クリニック						
		湖南市立石部診療所						
		医療生協こうせい駅前診療所	○					
	東近江	ウォーリス記念病院	○					
		近江八幡市立総合医療センター	○					
		滋賀八幡病院						
		青葉病院						
		近江温泉病院						
		神崎中央病院						
		国立病院機構東近江総合医療センター	○					
		湖東記念病院						
		東近江敬愛病院						
		東近江市立能登川病院						
		日野記念病院						
		竜王町国民健康保険診療所	○					
		湖東診療所						
		永源寺診療所	○					
		東近江市立蒲生医療センター						
		弓削MC						
	湖東	彦根市立病院	○					
		彦根中央病院						
		友仁山崎病院						
		徳田医院	○					
		豊郷病院						
	湖北	市立長浜病院	○	○	○			
		セフィロト病院						
		長浜赤十字病院	○	○	○			
		長浜市立湖北病院	○		○	○		
		中之郷診療所	○					
		にしあざい診療所	○					
		ケアセンターいぶき	○		○			
		近江診療所	○		○			
	湖西	浅井東診療所						
		今津病院						
		高島市民病院	○					
		朽木診療所					○	
	マキノ病院	○						
県外	01北海道							
	21岐阜							
	26京都		3			1		
	27大阪		1			1		
	28兵庫							
	29奈良							
	47沖縄							
県外計			4	0	0	2	0	
A群計			4	0	0	0	1	
B群計			20	3	5	1	1	
合計(A群+B群+県外)			28	3	5	3	2	